

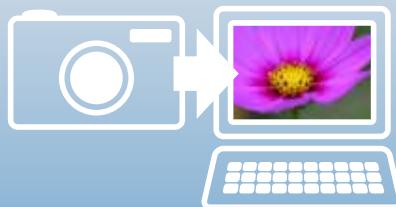
ソフトウェアガイド

for Macintosh

- ImageBrowser
- CameraWindow
- Movie Uploader for YouTube
- PhotoStitch

おすすめ機能

取り込む



画像に文字を挿入する



動画から静止画を取り出す



動画を編集する



印刷する



画像をメールに添付する



この他にも便利な機能がたくさんあります

このマニュアルについて

表記について

本書では、次のマークで記載内容を分類しています。

！ 重要

- この「重要」の部分には、操作する上で守って欲しいことや、重要な事項について書いてあります。必ずお読みください。

💡 ヒント

この「ヒント」の部分には、操作する上でヒントになることや、便利な使い方について書いてあります。必要に応じて、お読みください。

お使いいただぐ環境について

- 本書では、Mac OS X v10.5 の画面と操作手順を使って説明を進めています。お使いの Mac OS のバージョンによっては、実際の画面や操作手順が異なる場合があります。
- お使いのカメラやプリンターによって、表示される画面や操作手順が異なる場合があります。
- 本書は、キヤノン製コンパクトデジタルカメラの使用を前提として説明しています。
- カメラによっては、一部の機能がお使いになれない場合があります。

用語の検索

本書は、Adobe Reader のドキュメントです。思いついた用語や言葉で検索したいときは、Adobe Reader の「検索機能」をお使いください。

検索機能を使うときは、Adobe Reader の [編集] メニューから [検索] を選択します。

なお、Adobe Reader 8 以降のバージョンの場合には、ツールバーから直接検索することができます。



カメラとパソコンを接続するときのご注意

- ・インターフェースケーブルでカメラとパソコンを接続する場合は、パソコンのUSB接続部に、直接ケーブルを差し込んでください。USBハブを使用すると、正しく動作しないことがあります。
- ・USBマウス、USBキーボードを除く、他のUSB機器と同時に動作させると、正しく動作しないことがあります。その場合には、他のUSB機器をパソコンから外して、再度接続してください。
- ・1台のパソコンにカメラを2台以上同時に接続しないでください。カメラが正常に作動しないことがあります。
- ・カメラとパソコンをインターフェースケーブルで接続している状態で、パソコンをスリープ状態(あるいはスタンバイ状態)にしないでください。万一、スリープ状態になってしまった場合は、インターフェースケーブルをパソコンから抜かず、必ず接続したままで、スリープ状態から回復してください。スリープ状態でインターフェースケーブルを抜くと、パソコンの機種によってはスリープ状態から正常に回復しないことがあります。スリープ状態やスタンバイ状態の詳細については、お使いのパソコンの使用説明書を参照してください。
- ・CameraWindowの画面が表示されているときは、カメラとパソコンの通信を切断しないでください。

! 重要

- ・カメラをパソコンに接続する場合、カメラの電源には、別売のACアダプターキットをお使いになることをおすすめします。お使いになれない場合は、必ずフル充電されたバッテリーをお使いください。
- ・接続方法については、「カメラユーザーガイド」を参照してください。



目次

このマニュアルについて	2
カメラとパソコンを接続するときのご注意	3
■ はじめに覚えてほしいこと	6
CameraWindow と ImageBrowser	6
CameraWindow と ImageBrowser の画面	6
ImageBrowser のブラウザウィンドウ	7
ブラウザウィンドウを表示する方法	7
ブラウザウィンドウの各部の名称	7
作業の進めかた	8
機能の選択と操作	8
■ 基本操作徹底マスター	9
画像の取り込み	9
カメラとパソコンを接続して画像を取り込む	9
印刷	12
1枚の用紙に1画像を印刷する	12
インデックスを印刷する	14
CameraWindow の使いかた	16
最初に表示されるメニュー画面	16
画像取り込みの画面	17
画像整理の画面	18
ImageBrowser の使いかた	19
ブラウザウィンドウ	19
表示モード	20
表示コントロールパネル	20
ブラウザエリアでの操作	21
ファイル情報ウィンドウ	22
ビューア（画像表示）ウィンドウ	23
■ 一步進んだ活用術	24
画像の編集	24
トリミングする – 画像の一部分を切り抜く	24
色と明るさを調整する	24
赤目を補正する	25
文字を書き込む	25
レベル補正をする	26
トーンカーブ補正をする	26
シャープネスを調整する – 輪郭を強調する	27
自動補正する	27
別の編集ソフトを使う	28
サウンドを付ける	29
パノラマ画像を作る – PhotoStitch	30
動画を編集する	31
RAW画像を処理する – Digital Photo Professional	32



書き出し	34
画像（静止画）のサイズやタイプを変更する	34
撮影情報を書き出す	34
パソコンのスクリーンセーバにする	35
パソコンの壁紙にする	35
動画から静止画を取り出す	36
YouTubeへの動画アップロード	37
YouTubeへアップロードする – Movie Uploader for YouTube	37
メール	38
画像をメールに添付する	38
スライドショー	39
スライドショーで見る	39
画像の管理	40
ファイル名をまとめて変更する	40
撮影日ごとのフォルダに分類する	40
レーティング（お気に入り度）ごとのフォルダに分類する	41
画像情報の設定	42
レーティング（お気に入り度）を設定する	42
コメントを入力する	42
キーワードを設定する	43
画像の検索・絞り込み・並べ替え	44
検索する	44
絞り込む	45
並べ替える	45
画像の比較	46
複数の画像を比較する	46
マイカメラ	47
シャッター音や起動画面を変更する	47
画像の書き戻し	49
カメラに画像を書き戻す	49
CANON iIMAGE GATEWAY	50
CANON iIMAGE GATEWAYとは	50
会員登録	50
利用できるサービス	51
使用環境の設定	52
動作をカスタマイズする	52
付録	53
機能一覧	53
対応している画像タイプ	55
ソフトウェアを最新バージョンに更新する	56
ソフトウェアをアンインストール（削除）する	56
メモリーカードのフォルダ構造について	57
困ったときには	58



CameraWindow と ImageBrowser

CameraWindow と ImageBrowser の画面

おもに次のような 2 つの画面で作業を進めます。



CameraWindow

カメラとやりとりするソフトウェアです。

カメラからの画像の取り込み、カメラへの画像の書き戻し、カメラ内の画像の整理、カメラ内の動画のウェブサービスへのアップロードができます。

カメラを接続すると、右のようなメニュー画面が表示されます。



カメラからの画像取り込み後、
CameraWindow を閉じると画面が変わります



ImageBrowser

パソコンに取り込んだ画像を管理するソフトウェアです。

パソコン内の画像を見たり、編集したり、印刷したりできます。

カメラの画像を取り込んだあと、CameraWindow の画面を閉じると、右のようなブラウザウィンドウが表示されます。

Dock の [ImageBrowser] アイコンをクリックしても表示されます。



困ったときはヘルプを活用

CameraWindow と ImageBrowser のほとんどの画面には、ヘルプメニュー（あるいは ? のようなヘルプボタン）が用意されています。操作が分からなくなったときや間違ったときは、ヘルプを確認しましょう。

ImageBrowser のブラウザウィンドウ

ブラウザウィンドウを表示する方法

カメラの画像を取り込んだ後、CameraWindow の画面を閉じると、ImageBrowser のブラウザウィンドウが表示されます。また、Dock の [ImageBrowser] アイコンをクリックすることでも表示することができます。

- [Dock] に [ImageBrowser] アイコンが表示されていない場合は、[アプリケーション] フォルダ→ [Canon Utilities] フォルダ→ [ImageBrowser] フォルダ→ [ImageBrowser] アイコンをダブルクリックします。



ブラウザウィンドウの各部の名称

表示モード

画像のサムネイルの回りには、属性を示す左下のようなアイコンが表示されます

メニューバー

最後に取り込んだ画像
一番最後に取り込んだ画像を示します

フォルダエリア
表示したいフォルダを選択します

属性アイコン (画像の属性を示します)

- RAW** : RAW 画像
- : 動画
- : ハイスピード動画
- : ムービーダイジェストで作成された動画
- : 音声メモ付きの画像
- : プロテクト (保護) された画像
- : カメラの AEB 機能を使って撮影した画像
- : 回転された画像 (表示のみの回転)

ブラウザエリア

表示コントロールパネル

表示モード

コントロールパネル

表示コントロールパネル

- RAW** : RAW 画像
- : 動画
- : ハイスピード動画
- : ムービーダイジェストで作成された動画
- : 音声メモ付きの画像
- : プロテクト (保護) された画像
- : カメラの AEB 機能を使って撮影した画像
- : 回転された画像 (表示のみの回転)

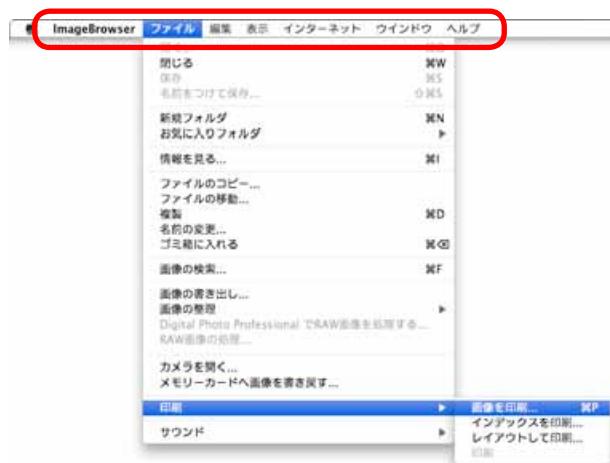
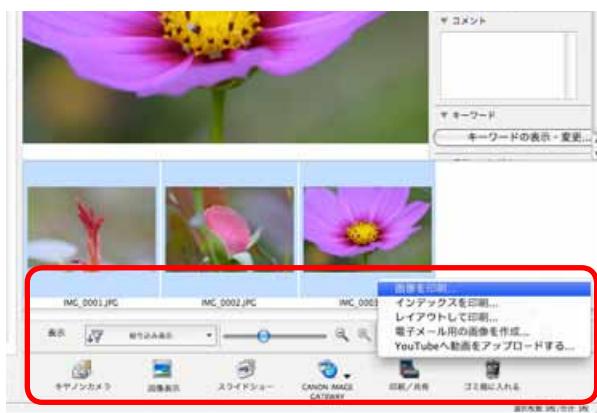
作業の進めかた

機能の選択と操作

ImageBrowser の多くの機能は、コントロールパネルやメニューで機能（作業）を選択し、表示された画面のガイダンスにしたがって操作を進めていきます。機能の詳細については、「機能一覧」を参照してください。

1

コントロールパネルやメニューから目的の機能を選択します



2

ガイダンスにしたがって
操作を進めます



画像の取り込み

カメラとパソコンを接続して画像を取り込む

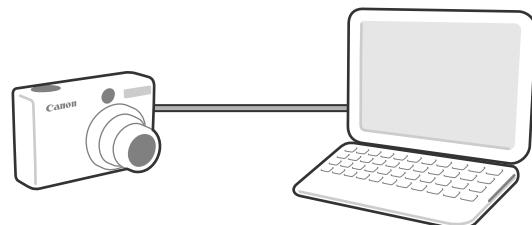
カメラ内の画像をパソコンに取り込みます。



! 重要

- このソフトウェアガイドでは、ソフトウェアが正しくインストールされていることを前提に説明しています。インストール方法については、「カメラユーザーガイド」を参照してください。
- カメラとパソコンの接続方法については「カメラユーザーガイド」を、接続についてのご注意は「[カメラとパソコンを接続するときのご注意](#)」を参照してください。
- カメラを接続しても CameraWindow の画面が表示されない場合は、Dock（デスクトップ下部に表示されるバー）の [CameraWindow] アイコンをクリックしてください。

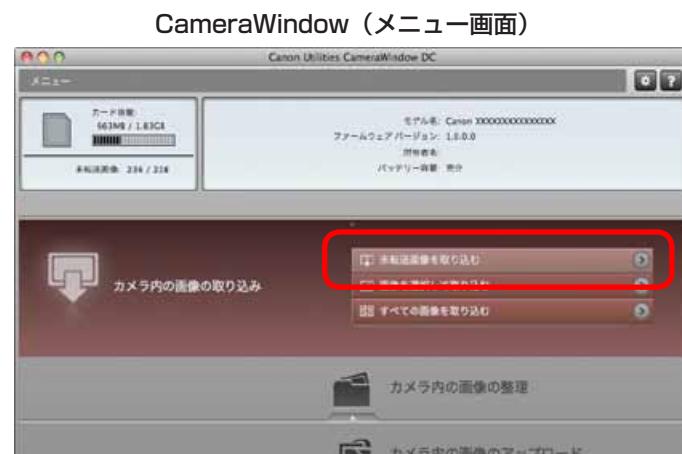
1 カメラとパソコンを付属のインターフェースケーブルで接続します。



2 カメラの電源を入れて再生モードにし、パソコンと通信できる状態にします。

3 [カメラ内の画像の取り込み] をクリックした後、[未転送画像を取り込む] をクリックします。

まだパソコンに取り込まれていない画像のみを取り込みます。

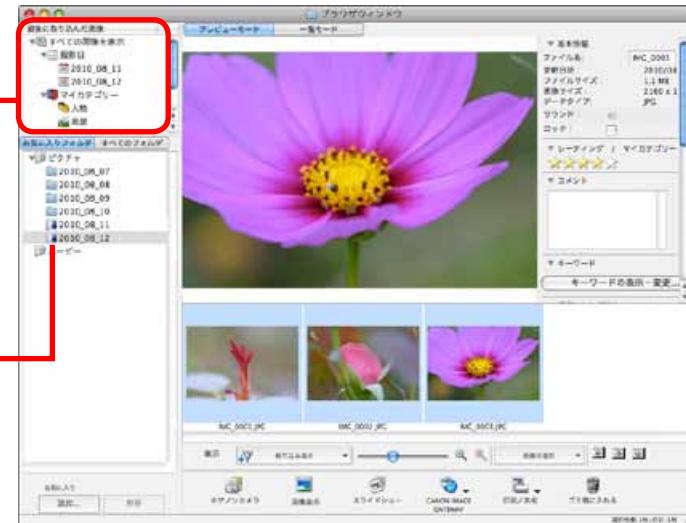


取り込みの完了を示す画面で[OK]をクリックした後、CameraWindowの画面を閉じると、ImageBrowserのブラウザウィンドウに取り込まれた画像が表示されます。

新しく取り込まれた画像を、撮影日やマイカタゴリー（対応機種のみ）ごとに選択できます



:新しく画像が取り込まれたフォルダ

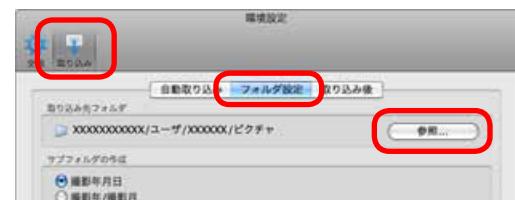


- メモリーカード内に大量の画像（約 1000 画像以上）があると、正しく取り込めないことがあります。その場合は、メモリーカードリーダーをお使いください。メモリーカードリーダーからの取り込みについては、「[メモリーカードリーダーから取り込む](#)」を参照してください。
- 動画はファイルサイズが大きいため、取り込みに時間がかかります。

ヒント

画像の取り込み先フォルダを変更する

初期設定では、取り込まれた画像は「[ピクチャ] フォルダ」に保存されます。取り込み先フォルダを変更したいときは、前ページの手順 3 で画面右上の ボタンを選択した後、[取り込み] ボタンをクリックし、[フォルダ設定] の [参照] ボタンをクリックして表示される画面で設定します。



取り込み後に表示させるソフトウェアを変更する

前ページの手順 3 で画面右上の ボタンを選択した後、[取り込み] ボタンをクリックし、[取り込み後] から画像を取り込んだ後に使うソフトウェアを選択します。設定が終わったら、[OK] をクリックして環境設定の画面を閉じます。



 **ヒント****画像を選択して取り込む**

カメラの画像の中から選択した画像だけを取り込みたい場合は、CameraWindow（メニュー画面）で【カメラ内の画像の取り込み】→【画像を選択して取り込む】をクリックした後、画像取り込みの画面で画像を選択して （取り込み）ボタンをクリックします。詳しくは、「[画像取り込みの画面](#)」を参照してください。

すべての画像を取り込む

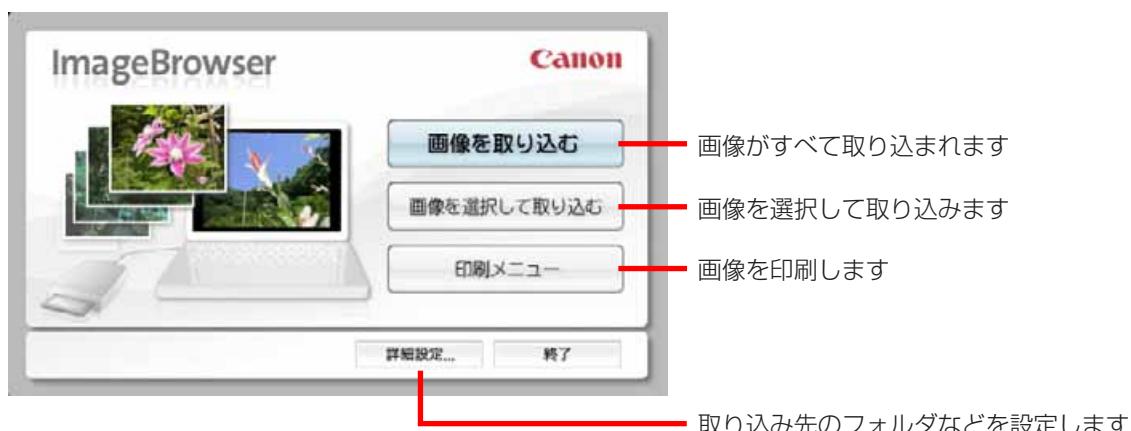
カメラ内の画像をすべて取り込みたい場合は、CameraWindow（メニュー画面）で【カメラ内の画像の取り込み】をクリックした後、【すべての画像を取り込む】をクリックします。

**ソフトウェア起動時に自動的に取り込む**

CameraWindow が起動したときに自動的に画像を取り込みたい場合は、CameraWindow（メニュー画面）で右図のボタンを選択した後、【取り込み】ボタンをクリックし、【自動取り込み】の【本ソフトウェア起動時に、自動的に画像の取り込みを開始する。】にチェックマークを付けます。

**メモリーカードリーダーから取り込む**

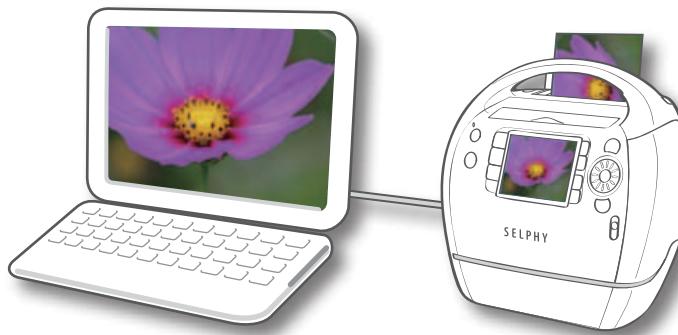
メモリーカードリーダーにメモリーカードをセットすると、ImageBrowser が起動し、次のようなウィンドウが表示されます。このウィンドウを使って取り込みなどの操作を行います。



印刷

1枚の用紙に1画像を印刷する

画像を1枚ずつ印刷します。

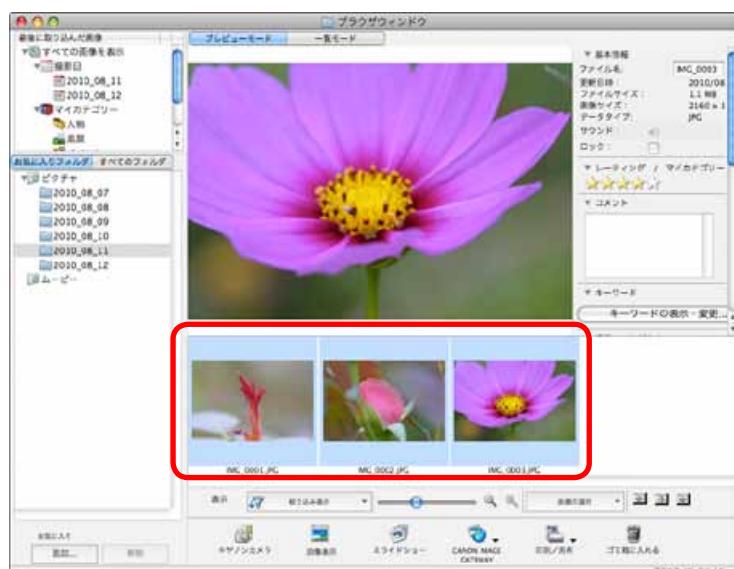


動画を印刷する

動画はそのままでは印刷できません。動画から静止画を取り出して保存してから印刷します。動画から静止画を取り出す方法については、「[動画から静止画を取り出す](#)」を参照してください。

1

印刷する画像を選択します。



2

[印刷／共有] をクリックし、[画像を印刷] を選択します。



3

必要な項目を設定します。

プリンターや用紙のサイズ、フチなし印刷などを設定します



4

[印刷] をクリックします。

プリントウィンドウが表示されます。

5

[プリント] をクリックします。

印刷が実行されます。



ヒント

レイアウトして印刷する

1枚の用紙に複数の画像を並べたり、画像に見出しを付けるなど、自由にレイアウトして印刷することもできます。

コントロールパネルで [印刷 / 共有] をクリックし、[レイアウトして印刷] を選択してください。

[ImageBrowser] メニュー → [環境設定] → [レイアウト印刷] で [撮影日] にチェックマークを付けておくと、レイアウト印刷時の画像に自動的に撮影日が表示されます。

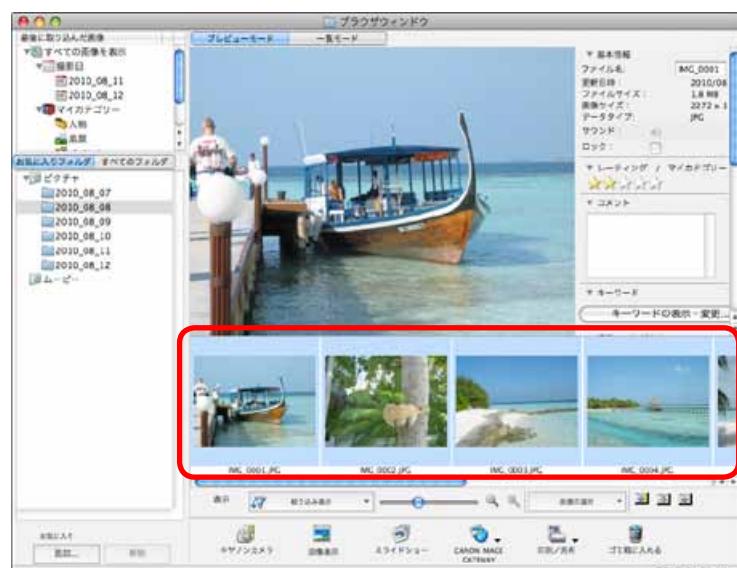
インデックスを印刷する

画像の一覧を印刷します。



1

印刷する画像を選択します。



2

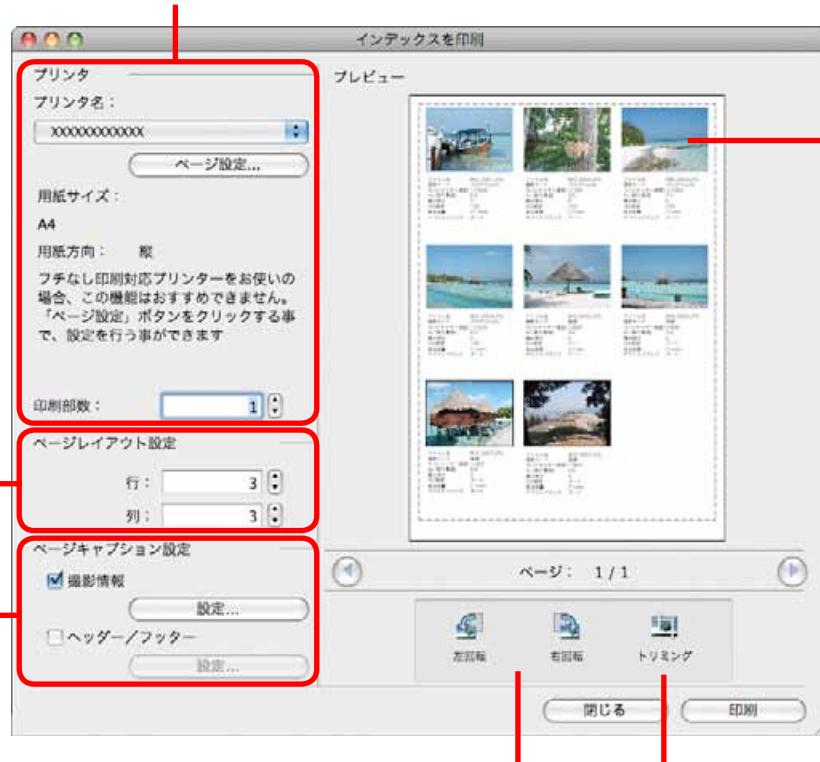
[印刷／共有] をクリックし、[インデックスを
印刷] を選択します。



3

必要な項目を設定します。

プリンターや用紙のサイズ、
印刷部数などを設定します



行数と列数を
設定します

撮影情報やコメント、ヘッダー、フッ
ター、ページ番号の印刷を設定します

選択した画像を
回転します

回転、トリミングする
画像を選択します

選択した画像の一部を切り出して印刷
するときにクリックします

4

[印刷] をクリックします。
プリントウィンドウが表示されます。

5

[プリント] をクリックします。
印刷が実行されます。

CameraWindow の使いかた

最初に表示されるメニュー画面

カメラを接続すると、表示される画面です。
各ボタンをクリックすると、選択できる項目が表示されます。

カメラ内のメモリーカード
情報が表示されます

カメラの情報が表示されます



カメラ内の画像をパソコンに取り込む操作に進みます

カメラ内の画像の保護や回転、削除の操作に進みます。また、パソコン内の画像をカメラに書き戻すこともできます

カメラ内の動画をウェブサービスへアップロードする操作に進みます

カメラの起動画面や起動音などの音をカメラに設定する操作に進みます。詳しくは、「一歩進んだ活用術」の「マイカメラ」を参照してください。お使いのカメラによっては、このメニューは表示されません。



CameraWindow の動作をカスタマイズする

画面右上の ボタンをクリックすると、CameraWindow を起動したときに表示される画面や自動取り込みの設定、画像の取り込み先フォルダなどを変更して、CameraWindow を使いやすくすることができます。

画像取り込みの画面

メニュー画面で[カメラ内の画像の取り込み]をクリックした後、[画像を選択して取り込む]をクリックすると、表示される画面です。取り込みたい画像を選択して (取り込み) ボタンをクリックすると、画像がパソコンに取り込まれます。

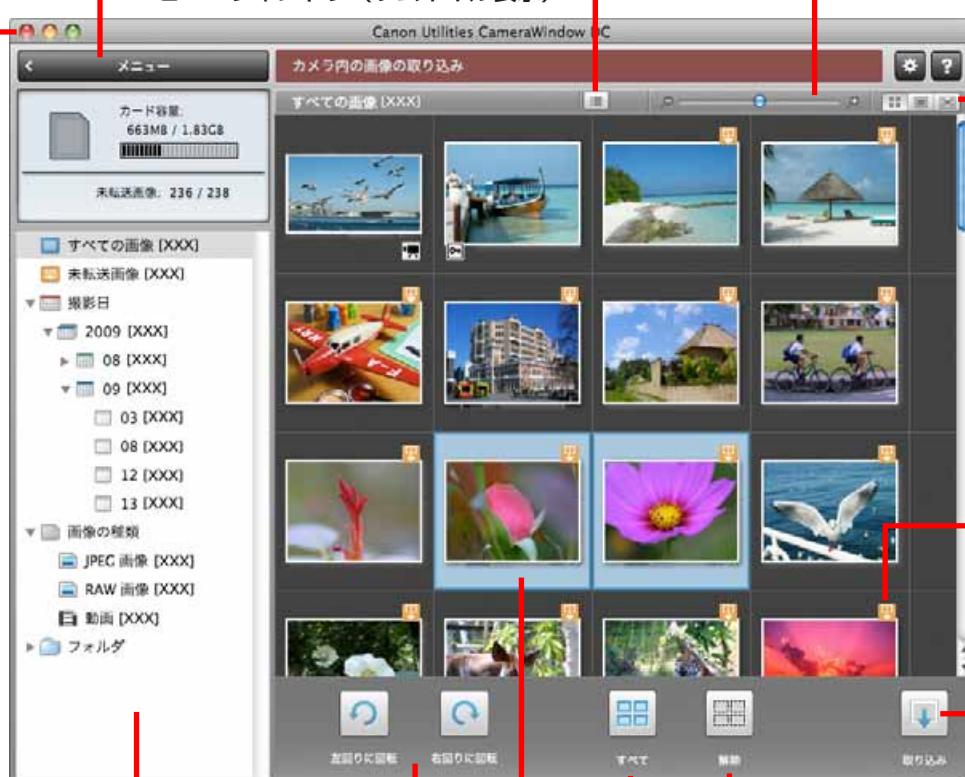
CameraWindow の
画面を閉じます

サムネイルの下の撮影日時とファイル
名の表示／非表示を切り替えます
(サムネイル表示のとき)

サムネイルの表示サイズを変更します
(サムネイル表示のとき)

メニュー画面に
戻ります

ビューウィンドウ (サムネイル表示)



ウィンドウの表示モードを
切り替えます

サムネイル表示

プレビュー表示

フルスクリーン表示

1つの画像を選択している
ときは、画像をダブルクリック
することでも、プレビュー
表示に切り替えられます

まだ取り込んでいない画像に
はマークが表示されます

ビューウィンドウで選
択されている画像をパ
ソコンに取り込みます

ここで選択した条件に一致
するカメラ内の画像が右側
のエリアに表示されます

画像の選択を
解除します

画像をすべて
選択します

選択されている画像を左に
90度 / 右に90度回転し
ます

選択されている画像の背景は青色になります

！重要

- ・カメラによって、表示される機能（ボタン）は異なります。

画像整理の画面

メニュー画面で【カメラ内の画像の整理】をクリックした後、【画像を整理する】をクリックすると、表示される画面です。左側のフォルダを選択すると、フォルダ内の画像が「サムネイル」(小さな画像)で右側のエリアに表示されます。

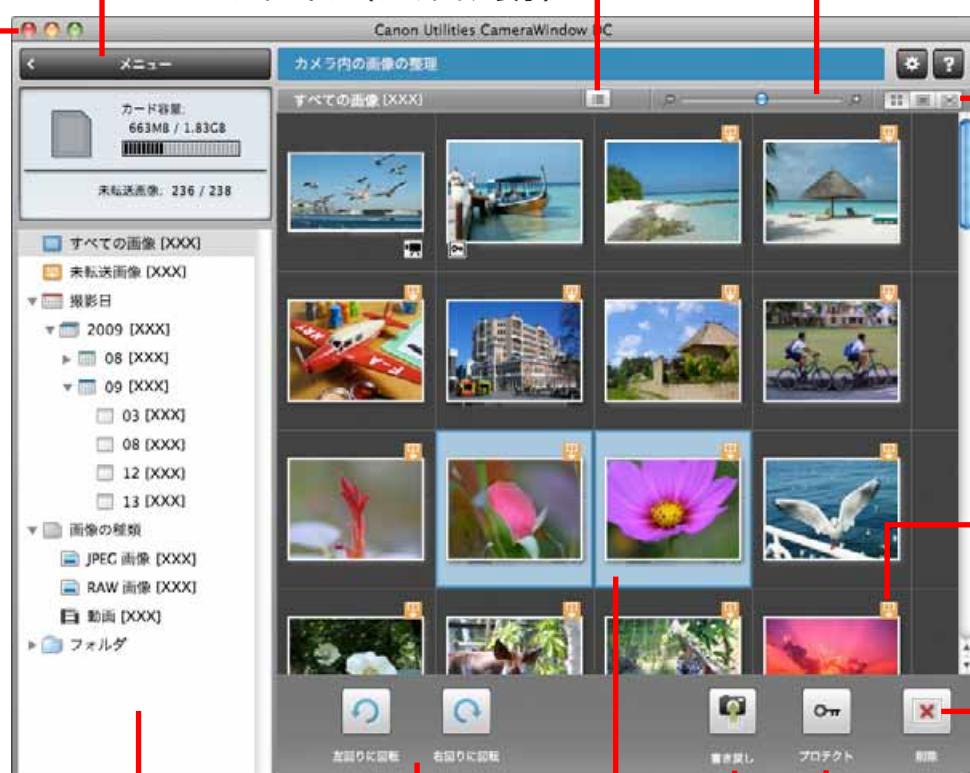
CameraWindow の
画面を閉じます

メニュー画面に
戻ります

サムネイルの下の撮影日時とファイル
名の表示／非表示を切り替えます
(サムネイル表示のとき)

サムネイルの表示サイズを変更します
(サムネイル表示のとき)

ビューウィンドウ (サムネイル表示)



ウィンドウの表示モードを
切り替えます

サムネイル表示

プレビュー表示

フルスクリーン表示

1つの画像を選択している
ときは、画像をダブルクリック
することでも、プレビュー
表示に切り替えられます

まだ取り込んでいない画像に
はマークが表示されます

ビューウィンドウで選
択されている画像を削
除します

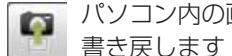
ビューウィンドウで選
択されている画像にブ
ロテクトを付けたり外
したりします

ここで選択した条件に一致
するカメラ内の画像が右側
のエリアに表示されます



選択されている画像を左に
90度 / 右に90度回転し
ます

選択されている画像の背景は青色になります



パソコン内の画像をカメラに
書き戻します

重要

- ・カメラによって、表示される機能（ボタン）は異なります。
- ・ (削除) ボタンをクリックすると、選択している画像がカメラから削除されます。もとに戻せませんので、十分に確認してから削除してください。

ImageBrowser の使いかた

ブラウザウィンドウ

ImageBrowser の操作の中心となる画面です。

最後に取り込んだ画像

撮影日やマイカテゴリーごとに
画像を確認できます。

表示モード

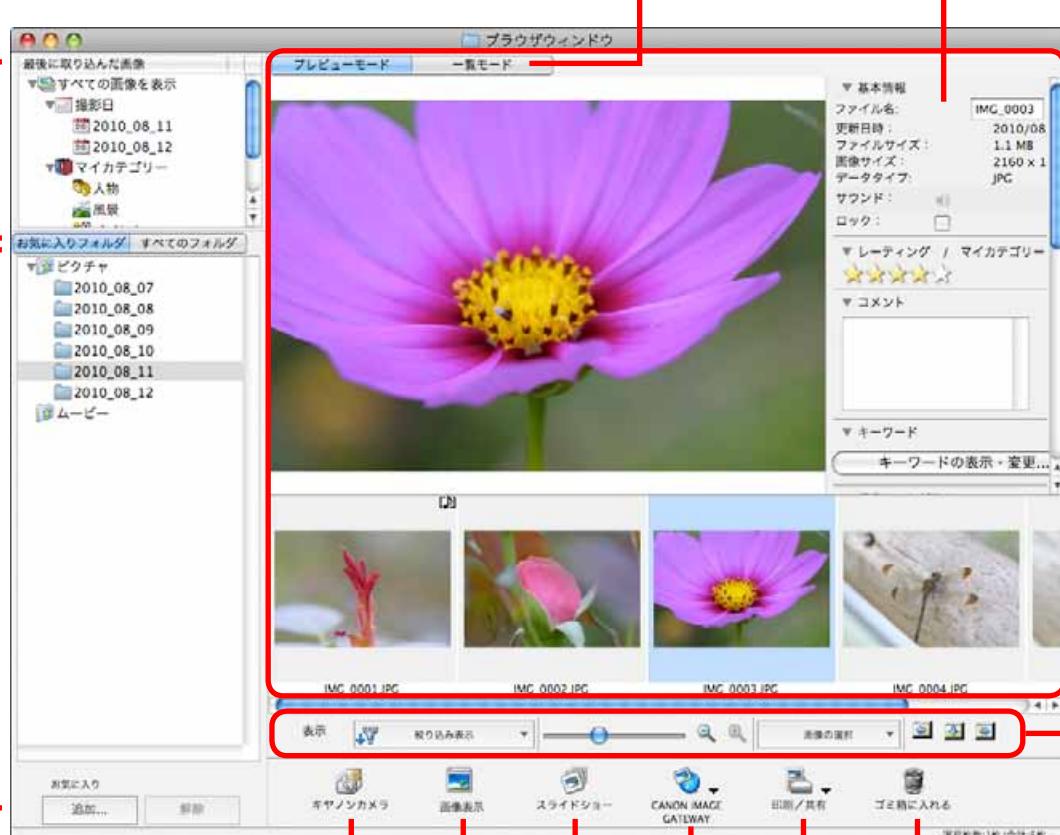
ブラウザエリアの表示
モードを選択します

情報表示パネル（画像情報）

プレビューモードのとき：
選択した画像の情報を表示します

一覧モードのとき：

[ファイル] メニュー→ [情報を見る]
を選択すると、画像情報が表示されます



フォルダエリア

表示したいフォルダを選択します

- よく使うフォルダは「お気に入りフォルダ」として、「追加」で登録できます。登録されたフォルダを解除するときは、フォルダを選択した後、「解除」をクリックします

キヤノンカメラ
CameraWindow の
画面を表示します

スライドショー
選択した画像を
連続して画面に
表示します

画像表示
選択した画像を
ビューウィンド
ウで表示します

画像の回転

- 画像を回転するときは、[編集] メニュー→ [画像の回転] を選択します
- 表示している方向にオリジナル画像を回転したいときは、[編集] メニュー→ [回転情報に合わせて画像を回転] を選択します

ゴミ箱に入れる

選択した画像やフォルダを削除します
 ・削除した画像は「ゴミ箱」に入れます
 ・間違って画像をゴミ箱に入れた場合は、Dock の「ゴミ箱」アイコンをクリックし、ゴミ箱内の画像を Finder 上の元のフォルダに戻してください

印刷／共有

選択した画像を印刷します
 また、電子メール用の画像を作成したり、
 動画を YouTube にアップロードします

CANON iIMAGE GATEWAY

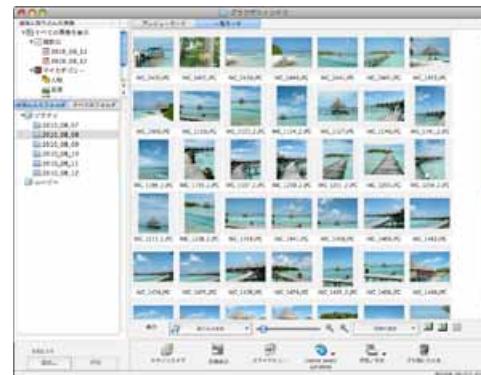
オンラインフォトサービスの CANON iIMAGE GATEWAY に接続します

表示モード

用途にあわせて、ブラウザエリアの表示モードを選択します。



画像を見ながら画像情報を確認
できる「プレビューモード」



見やすい大きさのサムネイルで
一覧できる「一覧モード」

表示コントロールパネル

ブラウザエリアの表示に関する設定を行います。

表示サイズ

ブラウザエリアのサムネイル
の大きさを変更します

選択メニュー

ブラウザエリアの全画像
を選択する場合や、選択
解除する場合に使います



表示



絞り込み表示



画像の選択



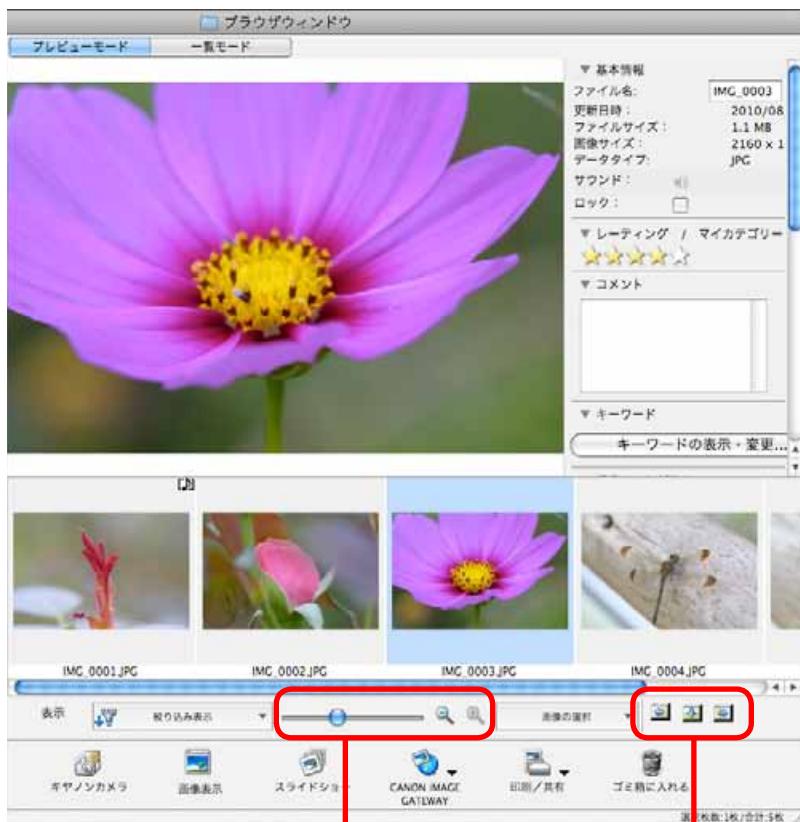
絞り込み表示メニュー

指定した条件に該当する
画像だけを表示します

部分消去ボタン

左のボタン：最後に取り込んだ画像やフォルダ
エリアの部分を隠します
中央のボタン：コントロールパネルを隠します
右のボタン：表示モードが「[プレビュー]」の
とき、情報表示パネルを隠します

ブラウザエリアでの操作



表示の大きさの変更
サムネイルのサイズを変更
することができます

ウィンドウ表示の切り替え
フォルダエリア、コントロールパネル、
情報表示パネルの表示／非表示を切り
替えることができます

ヒント

コンテキストメニューで快適操作

画面や画像の上で右クリック（または [control] キー + クリック）するとコンテキストメニューが表示されます。このメニューには現在利用可能な機能、便利な機能が集められています。作業効率アップに活用しましょう。

■ ブラウザエリアで使える機能

新しいフォルダの作成

ブラウザエリアに新しいフォルダを作るときは、[ファイル] メニューから [新規フォルダ] を選択します

画像の選択

ブラウザエリアで画像をクリックすると、その画像が選択されます

複数の画像を選択するときは、[shift] キーまたは [⌘] (コマンド) キーを押しながら画像をクリックします

また、最初の画像をクリックした後、[option] キーと [shift] キーを押しながら最後の画像をクリックすると、連続して並んでいる画像をまとめて選択できます

画像の表示

ブラウザエリアで画像をダブルクリック（または画像を選択して をクリック）すると、画像がビューアウンドウで表示されます

画像の移動、コピー

移動したい画像をドラッグし、移動先のフォルダの上でマウスボタンを離すと、フォルダ間で画像が移動します

[option] キーを押しながらマウスボタンを離すと画像のコピーになります

ファイル情報ウィンドウ

ブラウザエリアで画像を選択した後、表示モードの [一覧モード] を選択し、[ファイル] メニューから [情報を見る] を選択すると、ファイル情報ウィンドウが表示されます。

詳細情報の項目の表示／
非表示を切り替えます

コメント
コメントを入力することができます

キーワード
検索時に利用するキーワードを設定します

ヒストグラム
明るさの分布を示すグラフです

撮影情報
シャッター速度や露出補正など撮影時の詳細な情報が表示されます。
カメラの機種によって、表示される情報は異なります

レーティングとマイカテゴリー

画像のレーティング（お気に入り度）を設定します。
マイカテゴリーが設定されている場合は、アイコンが表示されます



ファイル情報



詳細情報の表示／
非表示を切り替えます

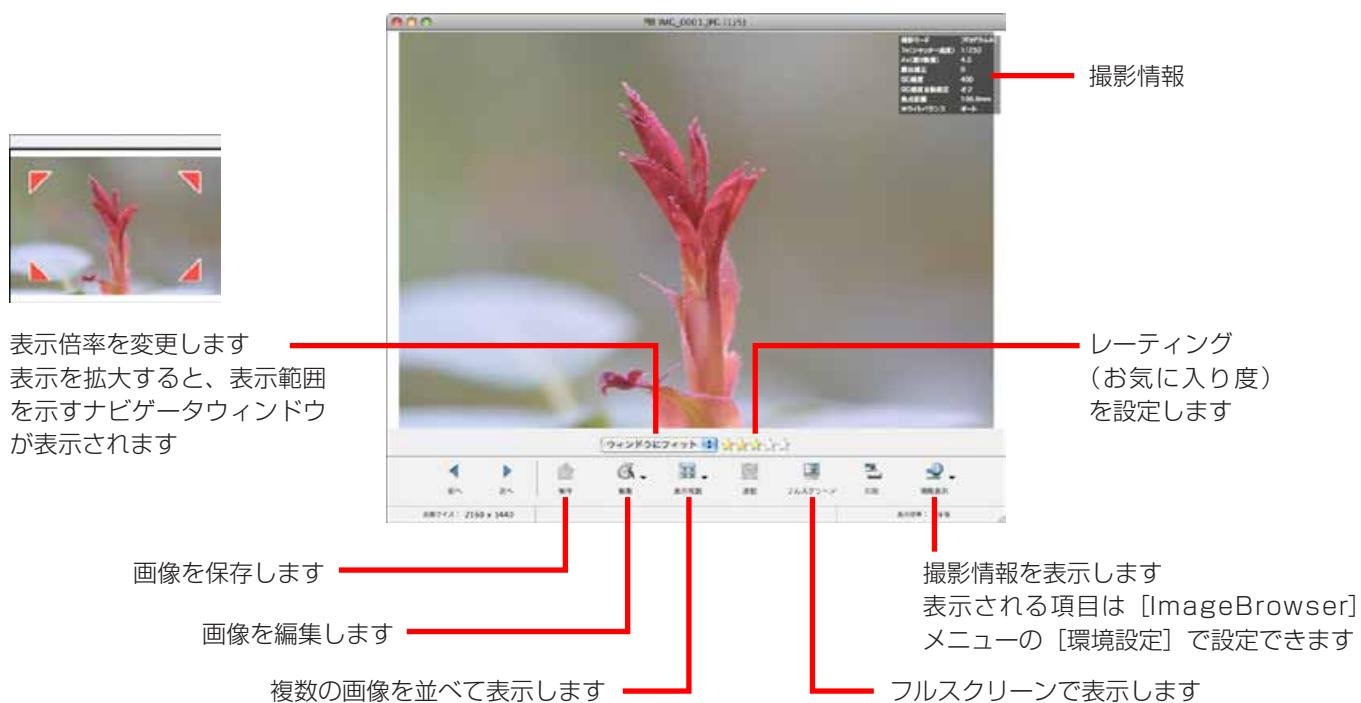
ファイル名
ファイル名を変更することができます

ロック
画像の上書き保存や削除を禁止します

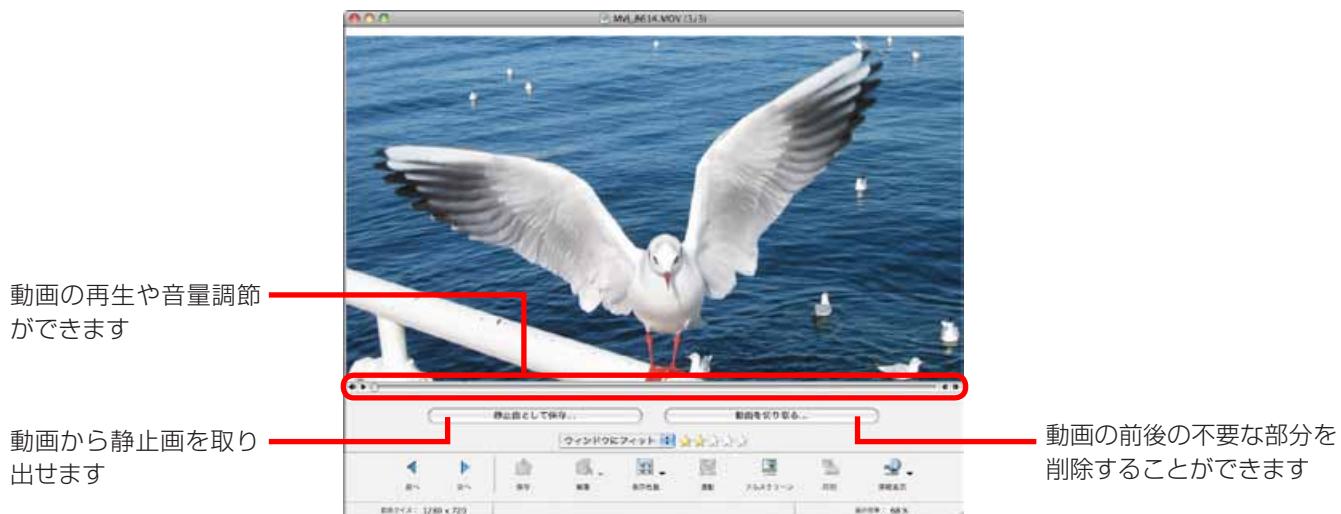
画像切り替えボタン
複数の画像を選択してファイル情報ウィンドウを表示している場合に、情報を表示する画像を切り替えます

ビューア（画像表示）ウィンドウ

ブラウザウィンドウのサムネイル画像をダブルクリックすると、このウィンドウが表示されます。



- 動画を表示した場合は、以下の画面が表示されます。



- ハイスピード動画を表示した場合は、再生速度を変更するバーと (実時間再生) ボタンが表示されます。 ボタンをクリックすると、撮影時の実際の速さで動画が再生されます。

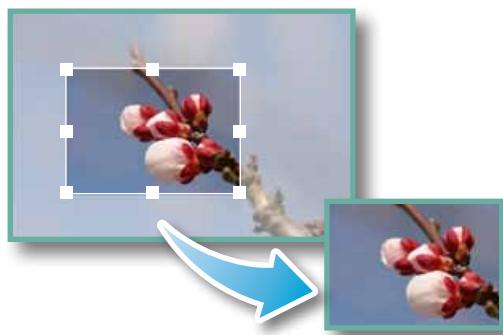
画像の編集

！重要

- ・画像編集を行った後、ファイル名を変更しないで保存すると、元の画像が上書きされてしまいます。元の画像を残しておきたい場合は、保存時にファイル名を変更してください。
- ・ここでは、画像編集をビューアウンドウの【編集】ボタンからはじめる手順を紹介していますが、【編集】メニューの【静止画編集】からでも同じように編集をはじめることができます。

トリミングする – 画像の一部分を切り抜く

周囲の不要な部分を削除し、必要な部分だけを切り出します。



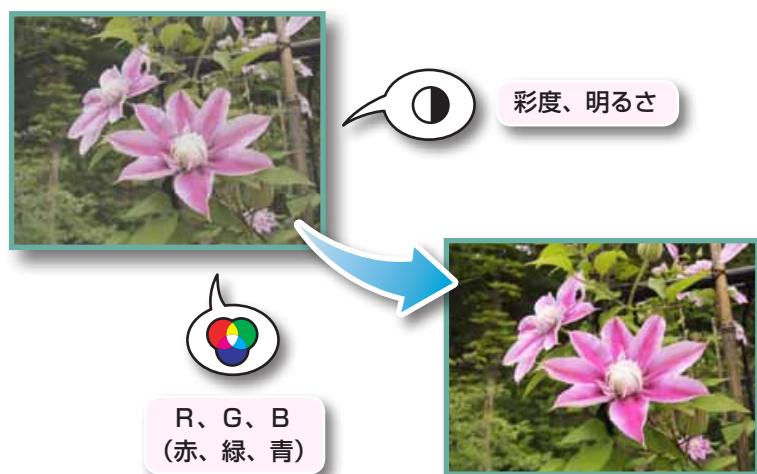
操作手順

- 1 画像をダブルクリック
- 2 [編集] → [トリミング]

- ・トリミングする範囲を数値で指定したり、縦横比を設定したりすることもできます。
- ・動画やRAW画像は編集できません。

色と明るさを調整する

画像のRGB（赤緑青）の濃度や、彩度、明るさを調整します。



操作手順

- 1 画像をダブルクリック
- 2 [編集] → [色と明るさの調整]

- ・動画やRAW画像は編集できません。

赤目を補正する

フラッシュの光で赤く写ってしまった目を、本来の色に戻します。



- オートモードが選択されている状態で [開始] をクリックします。
- オートモードでうまく補正されない場合は、マニュアルモードに切り替え、補正したい目の位置を指定します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2



[編集] → [赤目補正]

- 動画や RAW 画像は編集できません。
- Mac OS X 10.6 で、ソフトウェアのインストールを促すメッセージが表示された場合は、メッセージにしたがってインストールしてください。

文字を書き込む

画像に文字を挿入します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2

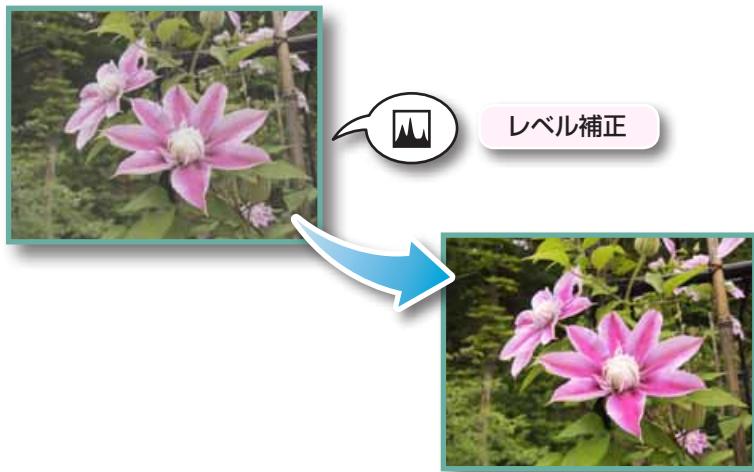


[編集] → [文字挿入]

- [アンチエイリアス] にチェックマークを付けると、文字のエッジが下の画像になじみます。
- 動画や RAW 画像は編集できません。

レベル補正をする

ヒストグラムを見ながら、画像のハイライト（一番明るい部分）やシャドウ（一番暗い部分）、中間調のレベルを調整します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2

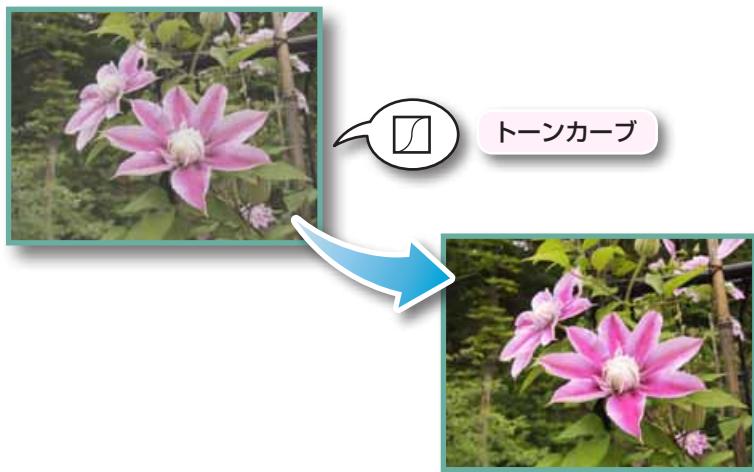


[編集] → [レベル補正]

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

トーンカーブ補正をする

トーンカーブ（画像の輝度の入出力の変換グラフ）を使って、画像の色合いや明るさを調整します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2

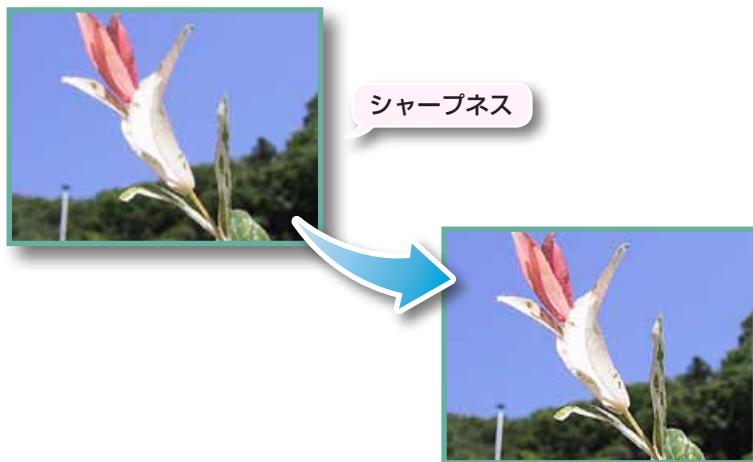


[編集] → [トーンカーブ補正]

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

シャープネスを調整する – 輪郭を強調する

人物や物など被写体の境界線を強調し、画像をはっきりとさせます。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2

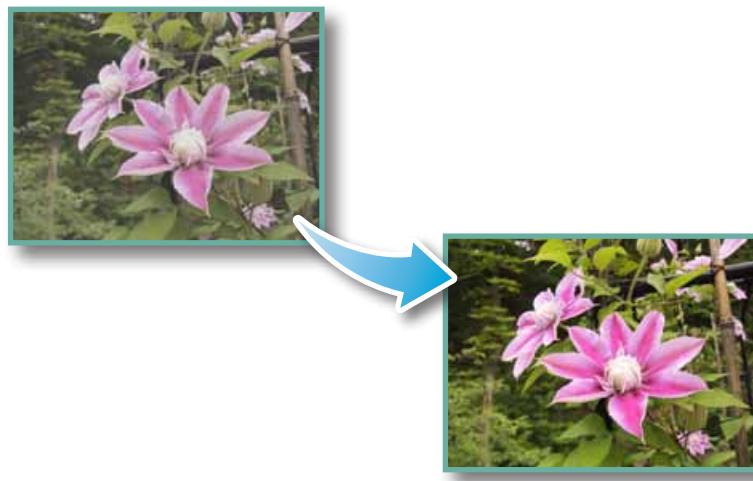


[編集] → [シャープネス]

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

自動補正する

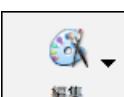
画像の色合いや明るさを自動で調整します。



操作手順

1 画像をダブルクリック

2



[編集] → [自動補正]

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

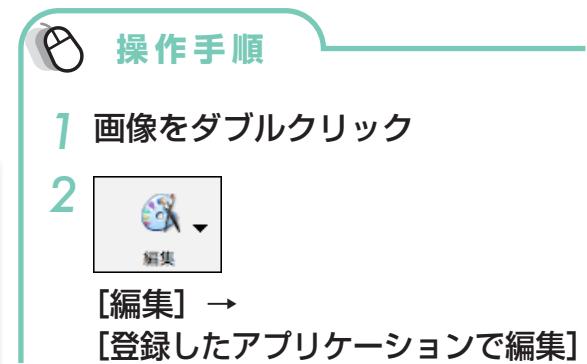
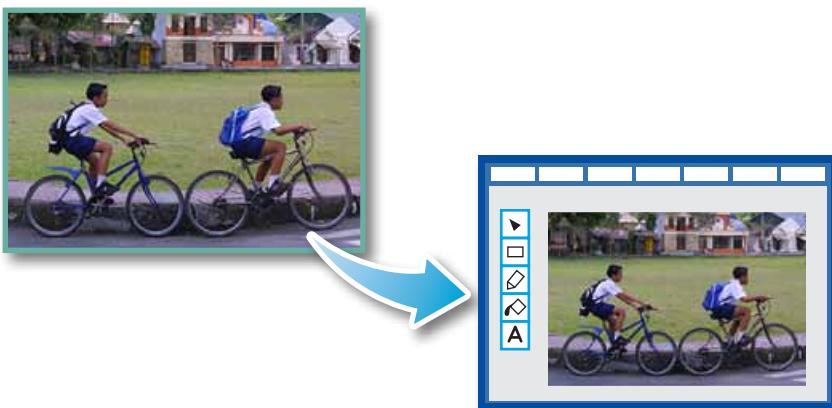
別の編集ソフトを使う

あらかじめ別の画像編集ソフトウェアを登録しておけば、ImageBrowser で選択した画像をそのソフトウェアで編集することができます。

編集ソフトの登録



登録した編集ソフトで画像を編集する

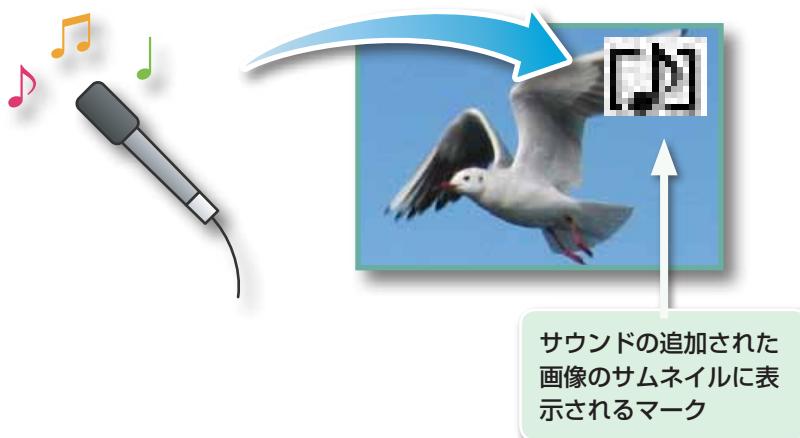


- ・カメラで撮影した画像を、他の画像編集ソフトウェアで加工して保存した場合は、撮影に関する情報が失われる場合があります。
- ・動画や RAW 画像は編集できません。

サウンドを付ける

画像にサウンドを付け、必要に応じてそのサウンドを再生することができます。

サウンドの追加



操作手順

1 画像を選択

2 ImageBrowser ファイル 編集 表示 インタ [ファイル] → [サウンド] → [録音]

- ImageBrowser のサウンド録音は、Mac OS X の録音機能を使います。機種によってはマイクなどの機材を用意し、「システム環境設定」の「サウンド」の画面で実際に録音できる設定になっていることを確認してください。
- 録音したサウンドの消去は、[ファイル] メニュー → [サウンド] → [ゴミ箱に入れる] を選択します。
- サウンドが付いている画像に新しいサウンドを録音するときは、[ファイル] メニュー → [サウンド] → [録音] を選択します。

！ 重要

- 動画にサウンドを付けることはできません。

画像のサウンドの再生



操作手順

1 画像を選択

2 ImageBrowser ファイル 編集 表示 インタ [ファイル] → [サウンド] → [再生]

- プレビューモードやファイル情報ウィンドウでもサウンドを再生できます。

パノラマ画像を作る – PhotoStitch

少しずつ方向をずらして撮影した複数枚の画像を合成し、ワイドなパノラマ画像を作成します。



パノラマ画像の作成には、「PhotoStitch」というソフトウェアを使用します

操作手順

1 合成する一連の画像を選択

2 [編集] → [PhotoStitch]

・ 動画や RAW 画像は編集できません。

ヒント

スティッチアシスト機能を活用する

カメラの「スティッチアシスト」を使って撮影した画像であれば、画像の順番や合成方向を PhotoStitch が自動的に判断するため、より簡単に合成ができます。(お使いのカメラによっては、スティッチアシスト機能がない場合もあります)

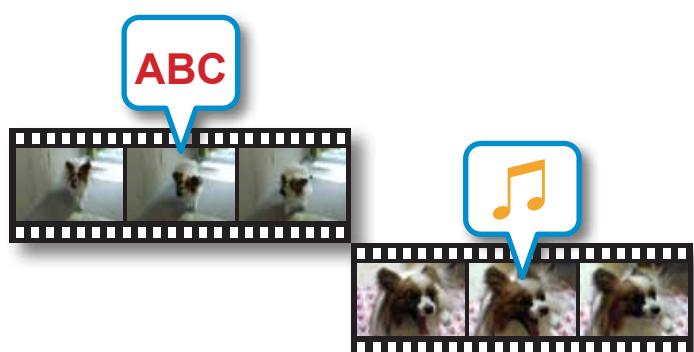
重要

- ・ 「空きメモリ不足です」というメッセージが表示された場合は、次のいずれかの方法で対処してください。
 - ・ PhotoStitch 以外のソフトウェアを終了する
 - ・ 合成する画像の枚数を減らす。または、合成する画像のサイズを小さくする
 - ・ [保存] タブの [画像の調整] で「保存する画像のサイズ」を小さくする

動画を編集する

動画や静止画をつないでオリジナルの動画を作ります。

タイトルなどの文字やBGMを挿入したり、動画にさまざまな効果を付けることもできます。



操作手順

1 画像（動画または静止画）を選択

2

[編集] → [動画編集]

- [MovieEdit Task] メニューから [環境設定] を選択すると、動画編集に関する初期設定を行うことができます。

ヒント

保存できる動画時間について

保存できる動画の時間は右のとおりです。右表より時間が長い動画を保存しようとすると、メッセージが表示されます。この場合、動画の時間を短くするか、画像サイズを小さくしてください。

ハイスピード動画の再生速度を変えて保存する

ステップ1で [スロー] をクリックして再生速度を変えることができます（ハイスピード動画のみ）。

画像サイズ	保存できる動画の時間
1920 × 1080	10分未満
1280 × 720	20分未満
640 × 480	30分未満
320 × 240	60分未満

！重要

- この機能を使って編集した動画はカメラに書き戻せません。
- 動画の保存には時間がかかります。特に、「保存画像タイプ」で MOV を選択した場合は、非常に時間がかかります。
- MOV タイプの動画を編集する場合は、ファイル数に制限があります。

画像サイズが 1920 × 1080 の MOV 動画を編集し、同じ画像タイプ / サイズで保存するときは、20 ファイル以下にしてください。同様に、1280 × 720 の MOV 動画のときは 40 ファイル以下、640 × 480 の MOV 動画のときは 80 ファイル以下にしてください。

RAW 画像を処理する – Digital Photo Professional

RAW 画像を、JPEG 画像や TIFF 画像に変換します。

Digital Photo Professional のメインウィンドウ



画像が保存されている
フォルダを選択します

Digital Photo Professional のツールパレット



操作手順

1 RAW 画像を選択

2 ImageBrowser [ファイル] メニュー

[ファイル] → [Digital Photo Professional で RAW 画像を処理する]

3 セレクト編集画面

4 ツールパレットで、画像の明るさやホワイトバランスを調整

- 調整した内容（画像処理条件の情報）は、「レシピ」として画像と一緒に保存できます。
- Digital Photo Professional では、ピクチャースタイルを指定することで、シーンや被写体に合った最適な画像に調整できます。
- 調整できる項目はお使いのカメラによって異なります。

5 Digital Photo Professional [ファイル] メニュー

[ファイル] → [変換して保存]

- ファイルの種類や画像サイズ、保存先を設定した後、[保存] をクリックします。
- Digital Photo Professional に対応した RAW 画像のみ処理できます。
- 必ず、カメラに付属の RAW 現像用ソフトウェアをお使いください。

Digital Photo Professional で印刷するには、メインウィンドウで画像を選択した後、[ファイル] メニューから機能を選択します。Digital Photo Professional には、次のような印刷方法が用意されています。

印刷方法	説明
プリント	1枚の用紙に1つの画像を自動的にレイアウトして印刷
詳細指定印刷	1枚の用紙に1つの画像を自由にレイアウトして、入力したタイトルや撮影情報などを一緒に印刷
コンタクトシート印刷	1枚の用紙に複数の画像をならべて印刷（画像数やレイアウト、文字の挿入などの設定も可能）

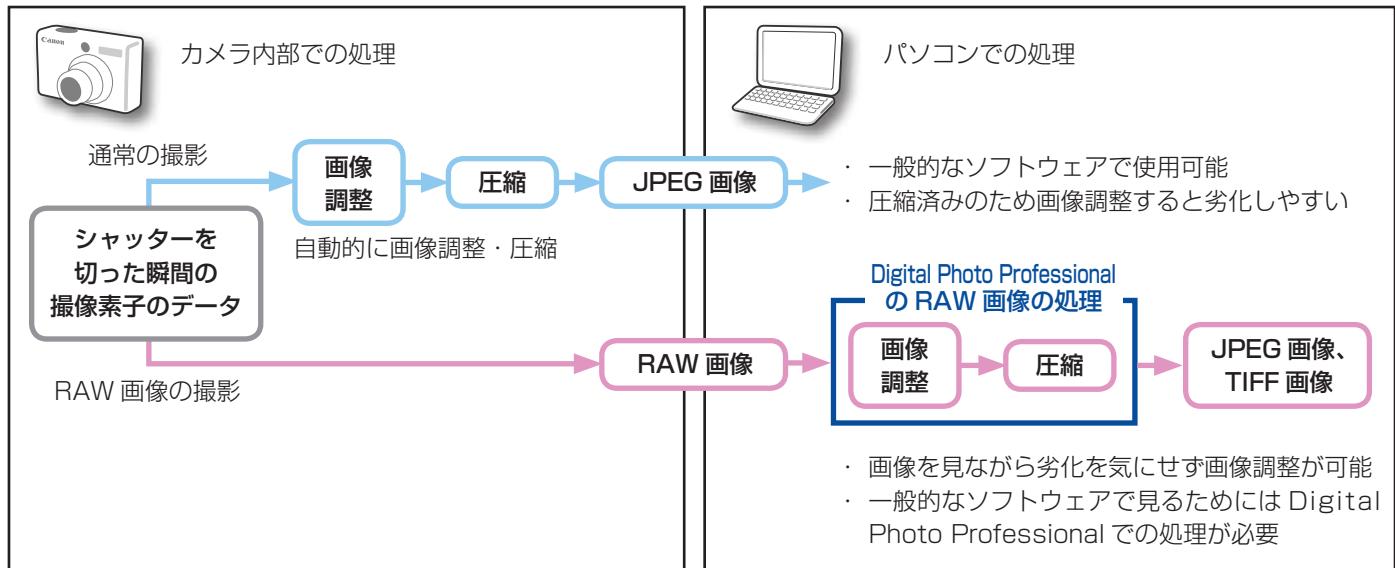
！ 重要

- RAW 画像の撮影は、「カメラユーザーガイド」巻末の「主な仕様」の「データタイプ」に「RAW」の記載があるカメラでのみ利用できます。
- Digital Photo Professional に対応した RAW 画像のみ処理できます。必ず、「カメラユーザーガイド」巻末の「主な仕様」の「データタイプ」欄をご確認ください。
- より詳細な操作説明については、弊社ホームページから「Digital Photo Professional 使用説明書」（電子マニュアル）をダウンロードして、参照してください。

💡 ヒント —

RAW 画像とは

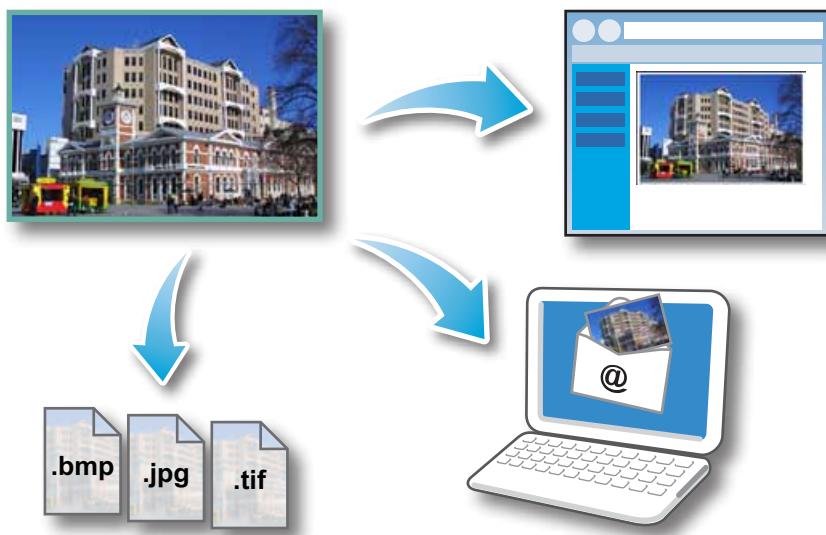
RAW 画像は、カメラの撮像素子の出力をそのまま記録した画像データです。通常の JPEG 画像とは異なりカメラ内で「画像調整」や「圧縮」をしていない「生データ」ですので、パソコン上で劣化させることなく画像調整処理（現像）を行うことができます。



書き出し

画像（静止画）のサイズやタイプを変更する

インターネットで公開したり、電子メールに添付できるように、画像タイプや画像サイズを変更して書き出します。



操作手順

1 画像を選択



[ファイル] → [画像の書き出し]

2 [画像の編集と保存]

3 [次へ]

- JPEG以外の画像タイプで保存した場合、撮影情報は保存されません。

撮影情報を書き出す

画像に記録されているシャッタースピードや露出などの撮影情報を、テキストファイルとして書き出します。



失敗写真の原因究明や
複数の画像の設定比較に

操作手順

1 画像を選択



[ファイル] → [画像の書き出し]

2 [画像の撮影情報の書き出し]

3 [次へ]

パソコンのスクリーンセーバにする

画像をパソコンのスクリーンセーバとして設定します。



操作手順

1 画像を選択

2  [ファイル] → [画像の書き出し]

3 [画像をスクリーンセーバとして書き出す]

4 [次へ]

パソコンの壁紙にする

画像をパソコンの壁紙に設定します。



操作手順

1 画像を選択

2  [ファイル] → [画像の書き出し]

3 [画像を壁紙として設定する]

4 [次へ]

動画から静止画を取り出す

撮影した動画から、気に入ったシーンを静止画として取り出して保存します。



操作手順

1 画像を選択

2 ImageBrowser ファイル 編集 表示 イン:

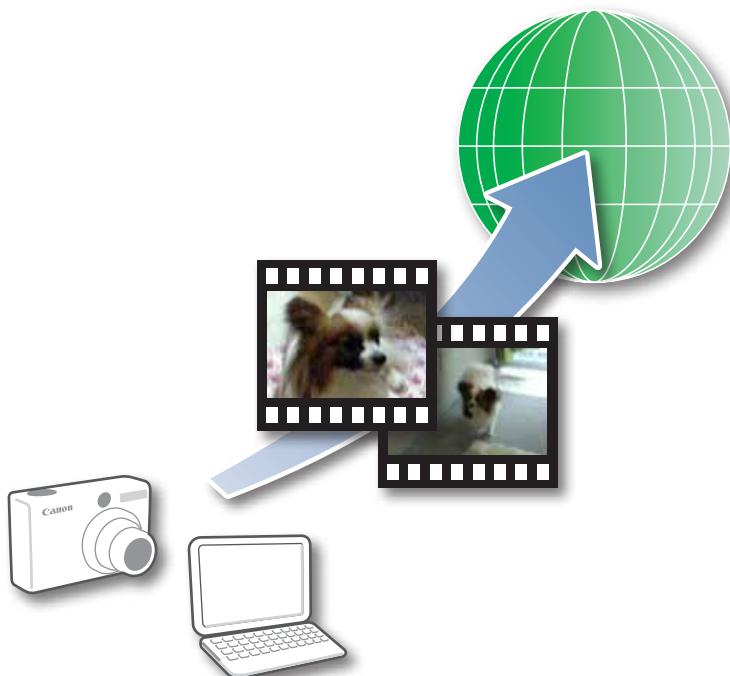
[編集]

→ [動画から静止画を取り出す]

YouTubeへの動画アップロード

YouTubeへアップロードする – Movie Uploader for YouTube

撮影した動画をYouTubeにアップロードできます。カメラ内の動画を直接アップロードすることも、パソコンに保存してある動画をアップロードすることもできます。



操作手順

- 1 パソコンとカメラを接続して CameraWindow を起動
 - ・ 詳細は、「画像の取り込み」の手順 1～2 を参照してください。
- 2 [カメラ内の画像のアップロード]
- 3 [YouTubeへ動画をアップロードする]
- 4 動画を選択
- 5 (次へ)
- 6 タイトルなどを設定して、
 (アップロード)
- 7 YouTube のユーザー名とパスワードを入力して [ログイン]



パソコン内の動画をアップロードする

ImageBrowser のブラウザウィンドウで動画を選択し、コントロールパネルの [印刷／共有] → [YouTubeへ動画をアップロードする] をクリックすると、表示された画面のリストに動画が追加されます。動画にタイトルなどを設定して、 (アップロード) ボタンをクリックします。



重要

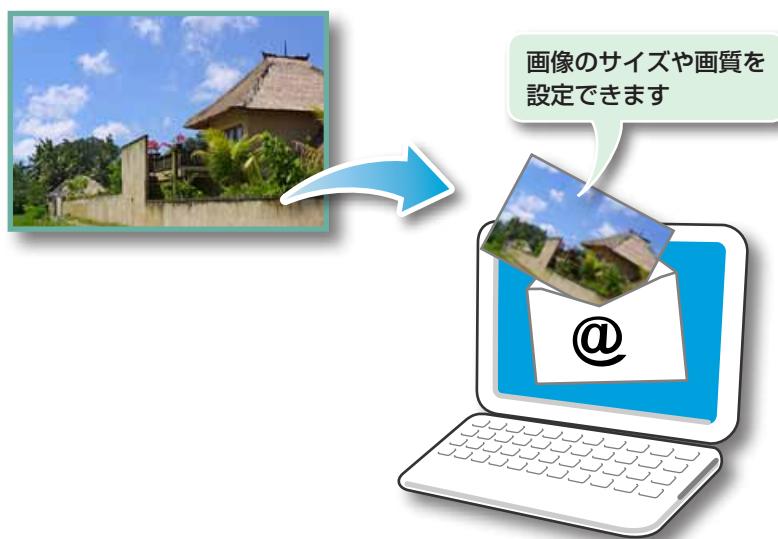
- ・ YouTube の仕様や仕様変更に対し、将来にわたり動作の保障をするものではありません。
- ・ アップロードできる動画は、最長時間が 10 分未満でファイルサイズが 1GB 未満のファイルです。
- ・ パソコンを使って編集した動画はアップロードできません。
- ・ インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- ・ プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。



メール

画像をメールに添付する

電子メールの添付ファイルとして画像を作成します。



画像のサイズや画質を
設定できます

操作手順

1 画像を選択

2



[印刷／共有]

→ [電子メール用の画像を作成]

- ・自動起動させる電子メールソフトウェアは、[アプリケーション] フォルダ→ [Mail] アイコンをダブルクリックして Mail を起動し、[Mail] メニュー→ [環境設定] → [一般] の画面で設定します。
- ・「電子メール用画像」フォルダの画像は、起動ディスクの「ユーザ」→「ユーザーのログイン名」→「ライブラリ」→「Preferences」→「ImageBrowserUserData」→「Mail」フォルダに入っています。

！ 重要

- ・自動起動できない場合は、電子メールソフトウェアを起動して、送信メールに添付してください。

スライドショー

スライドショーを見る

選択した複数の画像を、画面いっぱいに次々に表示します。



操作手順

1 画像を選択



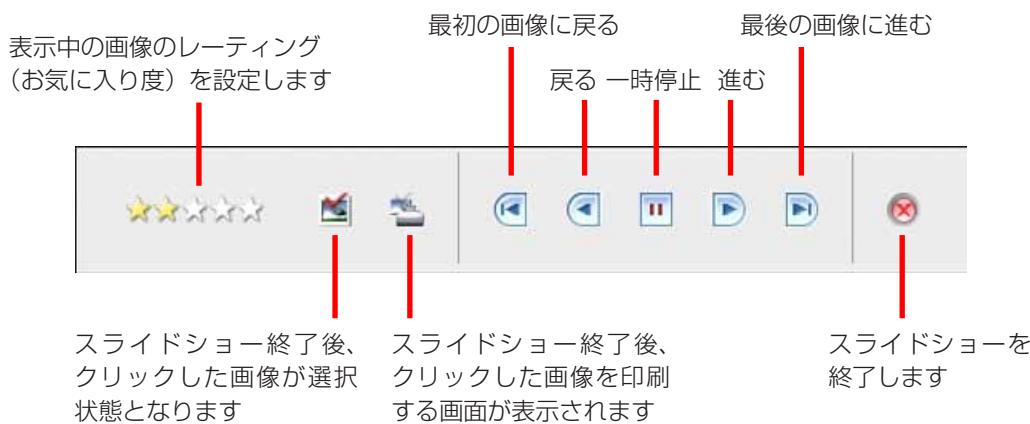
[スライドショー]

- スライドショーの表示方法は、[表示] メニュー→ [スライドショーオプション] で設定することができます。



スライドショーのボタンの機能

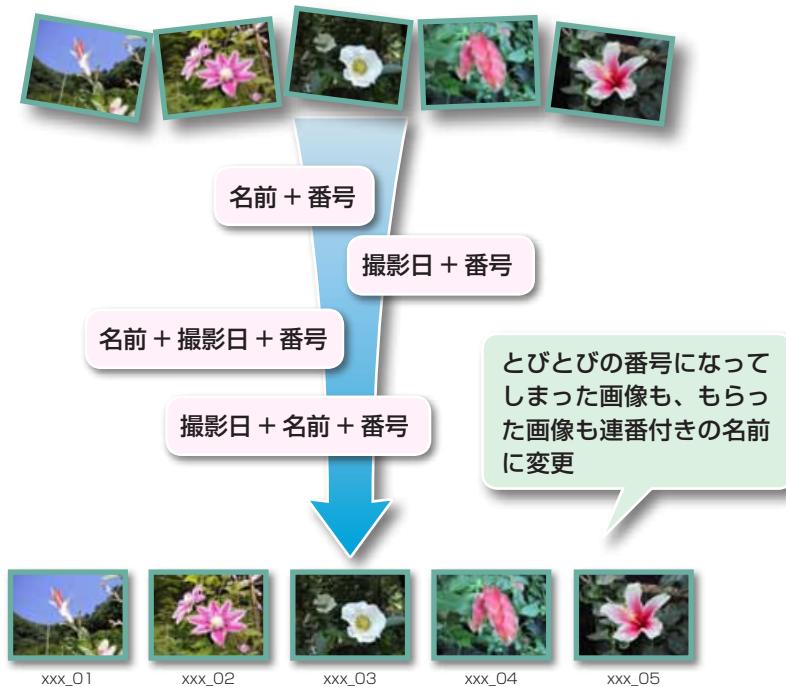
スライドショー実行時には、画面下部に次のようなボタンが表示されます。



画像の管理

ファイル名をまとめて変更する

複数の画像のファイル名をまとめて変更します。



操作手順

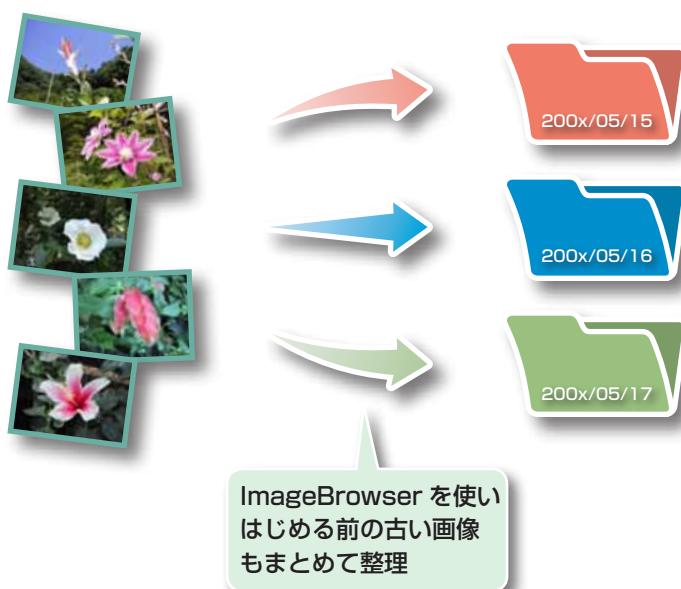
1 画像を選択

2 [ファイル] → [画像の整理] → [名前の変更]

- 個別のファイル名やフォルダ名は、プレビューモードやファイル情報ウィンドウで変更することができます。
- ImageBrowser で画像の名前を変更すると、ディスク内に保存されている実際のファイル名も変更されます。

撮影日ごとのフォルダに分類する

画像を撮影日別のフォルダに分類します。



操作手順

1 画像を選択

2 [ファイル] → [画像の整理] → [画像の分類]

3 [ファイルを撮影日毎のフォルダに分けます。]

4 [次へ]

レーティング（お気に入り度）ごとのフォルダに分類する

画像をレーティング（お気に入り度）ごとのフォルダに分類します。



操作手順

1 画像を選択

2  [ファイル] → [画像の整理] → [画像の分類]

3 [レーティングでファイルを整理します。]

4 [次へ]

画像情報の設定

レーティング（お気に入り度）を設定する

画像のお気に入り度を☆、☆☆、☆☆☆、☆☆☆☆、☆☆☆☆☆、なし、除外の7段階で設定します。レーティングを使うと、お気に入りの画像を絞り込んで表示したり、検索することができます。



操作手順

1 画像を選択

2 プレビュー モード

[プレビュー モード] に切り替え

3 [レーティング] の項目設定

- レーティング（お気に入り度）は、以下の方法でも設定できます。
 - ImageBrowserの【編集】メニュー やファイル情報ウィンドウ、ビューア ウィンドウの「レーティング」変更機能
 - カメラの「お気に入り設定」
- ソフトウェアを上書きインストールしたときに、すでに設定されている「お気に入り度」の内容が変更されていることがあります。詳しくはヘルプをご覧ください。

！重要

- カメラでのお気に入り設定は、「カメラユーザーガイド」巻末の「メニュー一覧」の「再生タブメニュー一覧」に「お気に入り」の記載があるカメラでのみ利用できます。

コメントを入力する

自由な文章を「コメント」として入力します。



操作手順

1 画像を選択

2 プレビュー モード

[プレビュー モード] に切り替え

3 [コメント] の入力

- コメントは、ファイル情報ウィンドウでも設定することができます。

キーワードを設定する

検索時に利用する「キーワード」を設定します。



操作手順

1 画像を選択

2 プレビュー モード

[プレビュー モード] に切り替え

3 [キーワード] の項目設定

- キーワードは、[編集] メニューやファイル情報ウィンドウでも設定することができます。
- キーワードを追加するときは、[編集] メニューの [キーワード] サブメニューから [管理] を選択します。

ヒント

画像情報について

画像に付けることのできる撮影情報以外の情報についてまとめておきます。

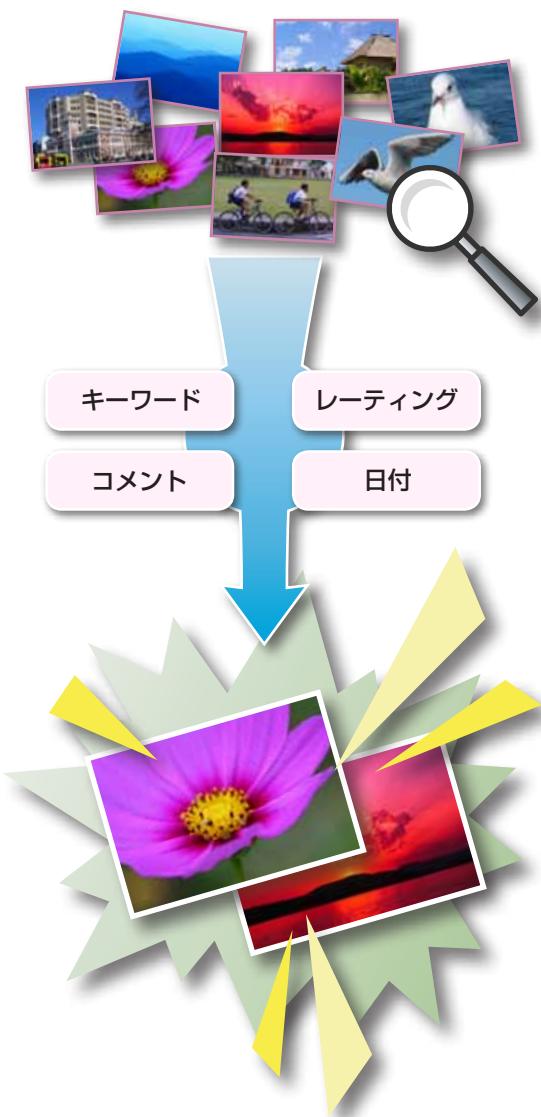
情報名	マイカテゴリー	レーティング	コメント	キーワード
内容	人物、風景などの分類	お気に入りの画像に☆を付けて分類	撮影した状況や、写真にまつわる思い出を自由な文章で入力	撮影の対象、場所、行事などをリストから選択（リストは編集可）
設定方法	カメラ	ImageBrowser Digital Photo Professional カメラ（お気に入り）	ImageBrowser	
検索条件として使用	×	○	○	○
絞り込み条件として使用	○	○	×	×
サムネイルの下に表示	○	○	○	×

「サムネイルの下に表示」する項目は、[表示] メニューの [表示設定] サブメニューで選択します。

画像の検索・絞り込み・並べ替え

検索する

画像に付けられている情報を条件にして画像を検索します。



- 検索が完了すると、検索した画像が [検索結果] フォルダに表示されます。



検索した画像の操作

[検索結果] フォルダ内の画像を選択して、印刷したり、別のフォルダにコピーしたりすることができます。



- [検索結果] フォルダ内の画像を削除すると、元の画像が削除されますのでご注意ください。

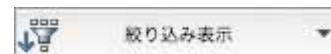
絞り込む

設定した条件を満たす画像だけをブラウザエリアに表示します。



操作手順

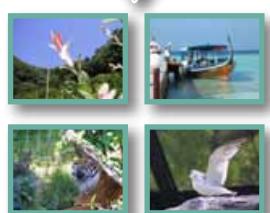
1



[絞り込み表示]

レーティング

マイカテゴリー



この部分で絞り込む条件を指定



並べ替える

設定した条件を基準にして、ブラウザエリアの画像を並べ替えます。



操作手順

1



[表示] → [並べ替え]

種類

ファイル名

撮影日時

ファイル更新日

ファイルサイズ

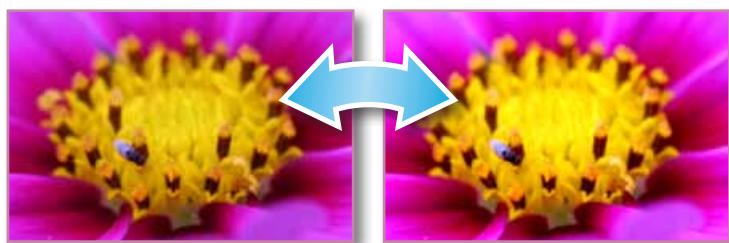
昇順／降順



画像の比較

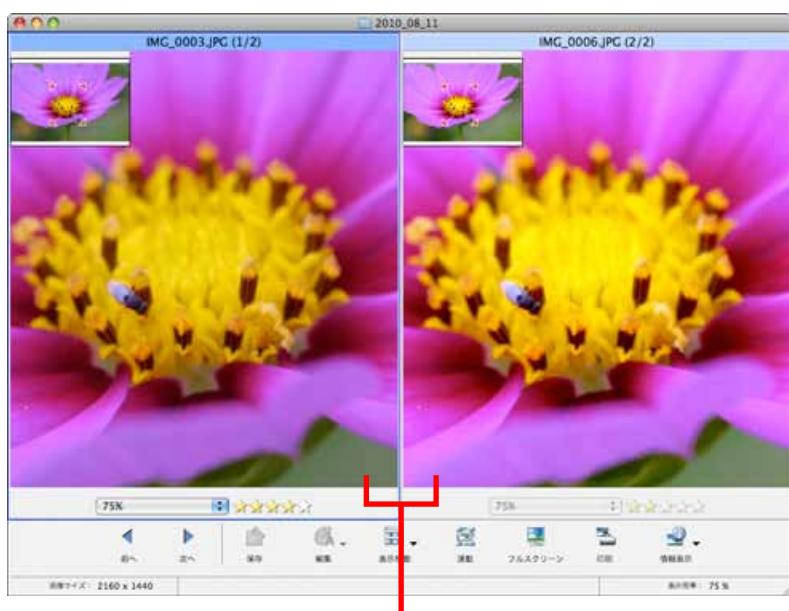
複数の画像を比較する

これぞというシャッターチャンスに出会ったら、同じシーンを異なるシャッター速度や絞りで撮影しておきましょう。ImageBrowserなら微妙に異なる画像を見比べるのも簡単です。



操作手順

- 1 比較したい複数の画像を選択
- 2  [画像表示]
画像表示
- 3  表示枚数
ビューアウィンドウの【表示枚数】
から表示方法を選択
- 4  [連動]
連動



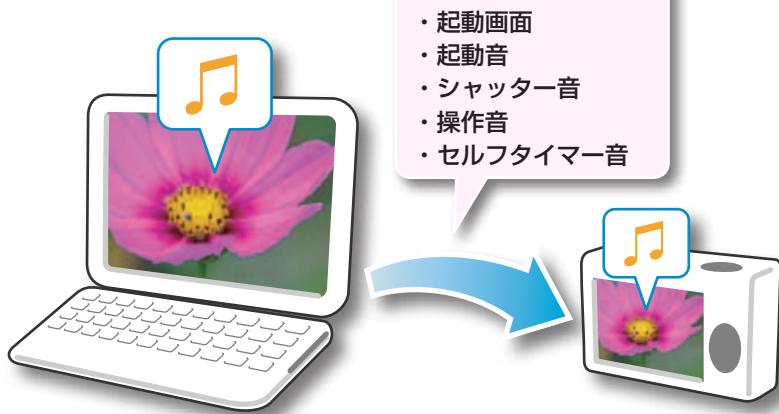
どちらか片方をスクロールしたり、表示倍率を変えたりすると、他方も同じように運動する

・ [連動] を選択すると、表示の拡大 / 縮小、スクロールなどが連動するので、微細な部分のフォーカスや色味などを納得するまでチェックすることができます。

マイカメラ

シャッター音や起動画面を変更する

カメラの各種動作音や電源を入れたときに表示される起動画面を、用意された専用の音や画面（マイカメラコンテンツ）から選んで、カメラに登録することができます。



操作手順

- 1 パソコンとカメラを接続して CameraWindow を起動**
・ 詳細は、「[画像の取り込み](#)」の手順 1～2 を参照してください。
- 2 [カメラ設定]**

目的に応じて次のいずれかを操作

- [起動画面を設定する]
- [音を設定する]
- [セットを設定する]

！重要

- ・マイカメラ機能は、CameraWindow に [カメラ設定] が表示されるカメラでのみ利用できます。



ヒント

マイカメラコンテンツの入手

インターネット上の「CANON iMAGE GATEWAY」で公開されているマイカメラコンテンツをダウンロードして
使うこともできます。

画像の書き戻し

カメラに画像を書き戻す

いったんパソコンに取り込んだ画像をカメラに書き戻します。



操作手順

- 1 パソコンとカメラを接続して CameraWindow を起動
- 2 [カメラ内の画像の整理]
- 3 [画像を整理する]
- 4 (書き戻し)
- 5 画像を選択

・カメラが接続された状態で、ImageBrowserのブラウザウィンドウが表示されている場合（たとえば取り込み操作の直後など）は、Dock（デスクトップ下部に表示されるバー）の[CameraWindow]アイコンをクリックすると、CameraWindow（メニュー画面）が表示されます。

！重要

- ・「カメラユーザーガイド」巻末の「主な仕様」の「データタイプ」に「MOV」の記載があるカメラでは、そのカメラで撮影した動画を書き戻して再生できます。他のカメラで撮影した動画は、再生できない場合があります。
- ・メモリーカードに書き込める画像は、DCF 規格に準拠した画像のみです。
- ・パソコンで編集したり情報を変更したりした画像は、書き戻せない場合があります。

CANON iIMAGE GATEWAY

CANON iIMAGE GATEWAY とは

CANON iIMAGE GATEWAY は、本製品を購入された方がご利用いただけるオンラインフォトサービスです。オンラインで会員登録すれば、いろいろなサービスをご利用いただけます。



重要

- CANON iIMAGE GATEWAY をお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- CANON iIMAGE GATEWAY に接続する際にお使いいただくブラウザ（Safari など）のバージョンや設定条件については、「CANON iIMAGE GATEWAY」でご確認ください。
- プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

会員登録

はじめに CANON iIMAGE GATEWAY に会員登録します。

会員登録



CANON
iIMAGE
GATEWAY



操作手順

1



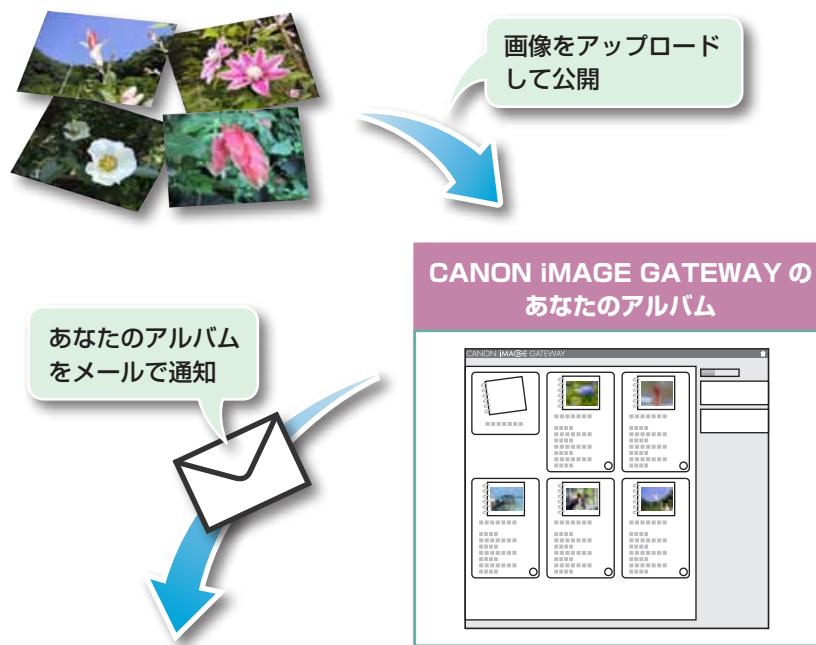
[CANON iIMAGE GATEWAY]
→[会員登録する / 製品追加登録する]

- 付属の CD-ROM を使って、会員登録をすることもできます。この場合は、インストーラーパネルの CANON iIMAGE GATEWAY の [登録] をクリックします。



利用できるサービス

CANON iIMAGE GATEWAY には、さまざまな便利で楽しいサービスが満載です。

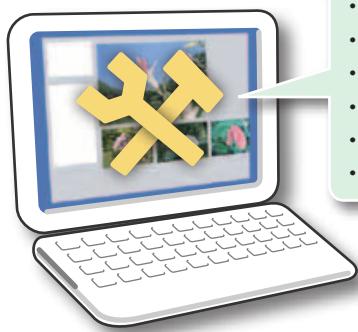


さらに、製品を登録するだけで、最新のサポート情報が手に入ります。

使用環境の設定

動作をカスタマイズする

ImageBrowser や CameraWindow を、自分流に使いやすく設定します。



- ・ウィンドウなど全体の配色
- ・縦に構えて撮影した画像の処理方法
- ・撮影情報として表示する項目
- ・メッセージ表示の有無
- ・印刷機能の選択
- ・アプリケーションの登録



操作手順

ImageBrowser



[ImageBrowser] → [環境設定]

CameraWindow



機能一覧

CameraWindow の機能

機能名	機能の説明	
カメラ内の 画像の取り込み	未転送画像を取り込む	カメラ内の画像の中から、まだパソコンに取り込まれていない画像のみを取り込みます。
	画像を選択して取り込む	カメラ内の画像の中から、選択した画像のみを取り込みます。
	すべての画像を取り込む	カメラ内の画像をすべて取り込みます。
カメラ内の 画像の整理	画像を整理する	カメラ内の画像を保護したり、回転したり、削除したりします。また、いったんパソコンに取り込んだ画像をカメラに書き戻します。
カメラ内の 画像のアップロード	YouTube へ動画をアップロードする	カメラ内の動画を YouTube にアップロードします。
カメラ設定	起動画面を設定する	カメラの起動画面を設定します。
	音を設定する	効果音（カメラの起動音、シャッター音、操作音、セルフタイマー音）を設定します。
	セットを設定する	カメラの起動画面と効果音のセットを設定します。
環境設定	全般（一般／接続中のカメラ）	CameraWindow を起動したときに表示される画面やカメラの所有者名を設定します。
	取り込み（自動取り込み／ フォルダ設定／取り込み後）	自動取り込みや取り込み先フォルダの設定をします。

ImageBrowser の機能

コントロールパネルの機能

機能名	機能の説明	
キヤノンカメラ	カメラが接続されている場合	カメラと接続して CameraWindow（メニュー画面）を表示し、「CameraWindow の機能」の操作を行うことができます。
	メモリーカードリーダーが接続されている場合	メモリーカード内の画像を取り込みます。また、メモリーカード内の画像を指定して印刷します。
画像表示		選択している画像や動画を、ビューアウンドウで表示します。
スライドショー		選択している画像のスライドショー（自動再生）をはじめます。スライドショーの設定は、[表示] メニューの [スライドショーオプション] で行います。
CANON iIMAGE GATEWAY	会員登録する / 製品追加登録する	CANON iIMAGE GATEWAY に接続して、会員登録のページを表示します。
	トップページを見る	CANON iIMAGE GATEWAY に接続して、トップページを表示します。
	画像をアップロードする	CANON iIMAGE GATEWAY に接続して、画像をアップロードします。
	オンラインアルバムを表示する	CANON iIMAGE GATEWAY に接続して、作成したアルバムのページを表示します。
	マイカメラコンテンツをダウンロードする	CANON iIMAGE GATEWAY に接続して、マイカメラコンテンツ用の画像や音声データをダウンロードします。



機能	メニュー項目	機能の説明
印刷／共有	画像を印刷	1枚の用紙に1つの画像を印刷します。写真のような印刷が簡単にできます。
	インデックスを印刷	画像の縮小イメージを一覧にして印刷します。
	レイアウトして印刷	1枚の用紙に複数の画像を自由に配置して印刷します。コメントやタイトルを入力することもできます。
	電子メール用の画像を作成	選択している画像を、電子メールで送信するのに適したサイズに変換します。変換後、自動的に電子メールソフトウェアを起動することもできます。
	YouTubeへ動画をアップロードする	パソコンに保存してある動画を、YouTubeにアップロードします。
ゴミ箱に入れる		選択している画像またはフォルダをゴミ箱に入れます。

メニューから選択する機能

機能	メニュー項目	機能の説明
画像の検索	[ファイル] メニュー→ [画像の検索]	レーティング（お気に入り度）、日付、キーワード、コメントなどの条件で画像を検索します。
書き出し	[ファイル] メニュー→[画像の書き出し]	
	[画像の編集と保存]	画像のタイプやサイズなどを変更して書き出します。
	[画像の撮影情報の書き出し]	撮影情報の中から必要な情報を選択して、その情報をテキストファイルとして書き出します。
	[画像をスクリーンセーバとして書き出す]	画像をスクリーンセーバで表示するファイルとして書き出します。
	[画像を壁紙として設定する]	画像をデスクトップの壁紙として設定します。
画像の整理	[ファイル] メニュー→ [画像の整理] → [画像の分類]	撮影日、レーティング（お気に入り度）などの条件で、画像を分類し、指定したフォルダに保存します。
	[ファイル] メニュー→ [画像の整理] → [名前の変更]	選択した画像のファイル名をまとめて変更します。
RAW 画像の現像	[ファイル] メニュー→ [Digital Photo Professional で RAW 画像を処理する]	RAW タイプの画像を JPEG や TIFF タイプの画像に現像（変換）します。現像時には、明るさやコントラスト、色合いなどの調整を行うことができます。
メモリーカードへ 画像を書き戻す	[ファイル] メニュー→ [メモリーカードへ画像を書き戻す]	パソコン内の画像をメモリーカードに書き戻します。
パノラマ合成	[編集] メニュー→ [PhotoStitch]	複数枚の画像を合成し、1枚の大きなパノラマ写真を作ります。
動画の編集	[編集] メニュー→ [動画編集]	動画や静止画をつなげて編集します。タイトルなどの文字や BGM を挿入したり、さまざまな効果を付けることができます。
動画から静止画の 取り出し	[編集] メニュー→ [動画から静止画を取り出す]	動画から指定した間隔で静止画を取り出して、画像ファイルとして保存します。
表示設定	[表示] メニュー→ [表示設定]	サムネイルの下のファイル名や撮影日時などの画像情報の表示／非表示を設定します。
画像の並べ替え	[表示] メニュー→ [並べ替え]	ファイル名、ファイル更新日、ファイルサイズ、撮影日時などの条件で、ブラウザエリア内の画像を並べ替えます。



対応している画像タイプ

ImageBrowser は、次のタイプの画像を読み込むことができます。

JPEG

ほとんどのカメラで利用されている画像タイプです。人間の眼の特性を利用して高い圧縮率を実現しています。ただし、圧縮は「非可逆圧縮」（圧縮時にデータの一部を失う圧縮方法）ですので、何回も加工と保存をくり返すと、少し画像が荒れる場合があります。

なお、「Exif JPEG」は、この JPEG タイプの画像ファイルに、撮影データなどの情報を付加したもので

RAW

デジタルカメラの撮像素子の出力を、劣化させることなく記録したキヤノン独自の画像タイプです。カメラによって、このタイプで記録できるものと、できないものがあります。

PICT

Macintosh 標準の画像タイプです。Macintosh 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

TIFF

比較的汎用性の高い画像タイプです。Macintosh 以外のパソコン（Windows など）用ソフトウェアでも多くが対応しています。

BMP (Windows ビットマップ)

Windows 標準の画像タイプです。Windows 上で動作するほとんどのソフトウェアが対応しています。

AVI (.AVI)

Windows 標準の動画タイプです。ImageBrowser のブラウザエリアでは、動画のマークが表示されます。

MOV (.MOV)

動画タイプです。ImageBrowser のブラウザエリアでは、動画のマークが表示されます。



ソフトウェアを最新バージョンに更新する

最新バージョンの ImageBrowser が公開されているかを確認して、インストールします。

！重要

- ・この操作には、コンピュータの管理者の権限が必要です。
- ・この機能をお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダとの契約やブラウザソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- ・プロバイダとの接続料金、およびプロバイダのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。

- 1 ImageBrowser の [ImageBrowser] メニューから [最新バージョンに更新] を選択する

ソフトウェアをアンインストール（削除）する

ソフトウェアのアンインストール（削除）は、ソフトウェアが不要になった場合や、ソフトウェアの調子が悪くなって再インストールしたい場合などに行います。

！重要

- ・この操作には、コンピュータの管理者の権限が必要です。
- ・アプリケーションフォルダの中に、取り込んだ画像の入ったフォルダがある場合、一緒にゴミ箱へ移動しないようにご注意ください。

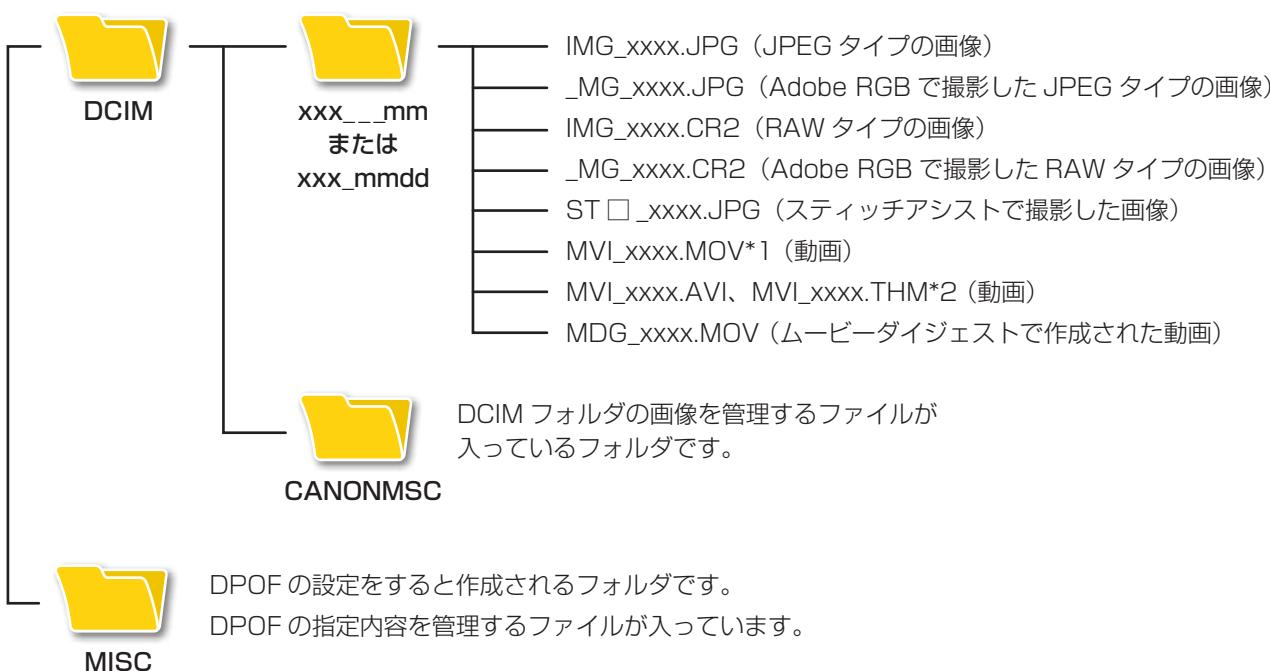
- 1 インストール先の各アプリケーションのフォルダをゴミ箱に移動

- 2 ゴミ箱を空にする



メモリーカードのフォルダ構造について

メモリーカード内の画像は、[DCIM] フォルダの中の [xxx__mm] フォルダまたは [xxx_mmdd] フォルダ（xxx には 100～999 の数字、mm には撮影した月、dd には撮影した日にちが入ります）にあります。



- *1 一部の機種ではインデックス表示用のサムネイル画像ファイル「MVI_xxxx.THM」ができます。
このファイルを削除すると、動画をカメラに書き戻せなくなります。
- *2 インデックス表示用のサムネイル画像ファイルです。
- xxxx には数字が入ります。
- スティッチアシストで撮影した画像ファイル名の□にはアルファベットが入ります。
スティッチアシストで撮影するたびに、A、B、C、…、Zとなります。
- [xxx__mm] フォルダ、[xxx_mmdd] フォルダ以外は、画像管理ファイルです。開いたり、削除したりしないでください。
- お使いのカメラによっては撮影できない画像タイプがあります。



困ったときには

ソフトウェアを使用しているときに困ったことが起こったら、お読みください。



ホームページもご利用ください

弊社のホームページに、お客様相談センターに数多く寄せられるお問い合わせを Q&A 形式で掲載しています。合わせて参照してください。<http://canon.jp/support>

最初にご確認ください

トラブルが発生したときは、まず次のことを確認してください。

お使いのパソコンは、「パソコンに必要なシステム構成」の条件を満たしていますか？

「カメラユーザーガイド」を参照して、「パソコンに必要なシステム構成」をご確認ください。

カメラは正しくパソコンに接続されていますか？

「カメラユーザーガイド」を参照して、接続方法をご確認ください。

また、お使いのケーブルが正しいか、ケーブルの接続状況なども合わせてご確認ください。

カメラとパソコンが通信できる状態になっていますか？

お使いのカメラによっては、カメラとパソコンを通信できる状態にするために、再生モードにする必要があります。詳しくは、「カメラユーザーガイド」を参照してください。

バッテリーの残量は十分ですか？

バッテリーでカメラを使用されている場合は、バッテリー残量が十分であるかをご確認ください。カメラをパソコンと接続する場合、カメラの電源には、別売の AC アダプターキットをお使いいただくことをおすすめします。

こんなときは

取り込んだ画像がみつからない

「画像の取り込み先フォルダを変更する」を参照して、取り込み先を確認してください。



ソフトウェアガイド Macintosh

1. 内容の一部または全部を無断で転載することは、禁止されています。
2. 内容に関しては、将来予告なく変更することがあります。
3. イラストや画面表示は、実際と一部異なることがあります。
4. このソフトウェアを運用した結果については、上記にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。